

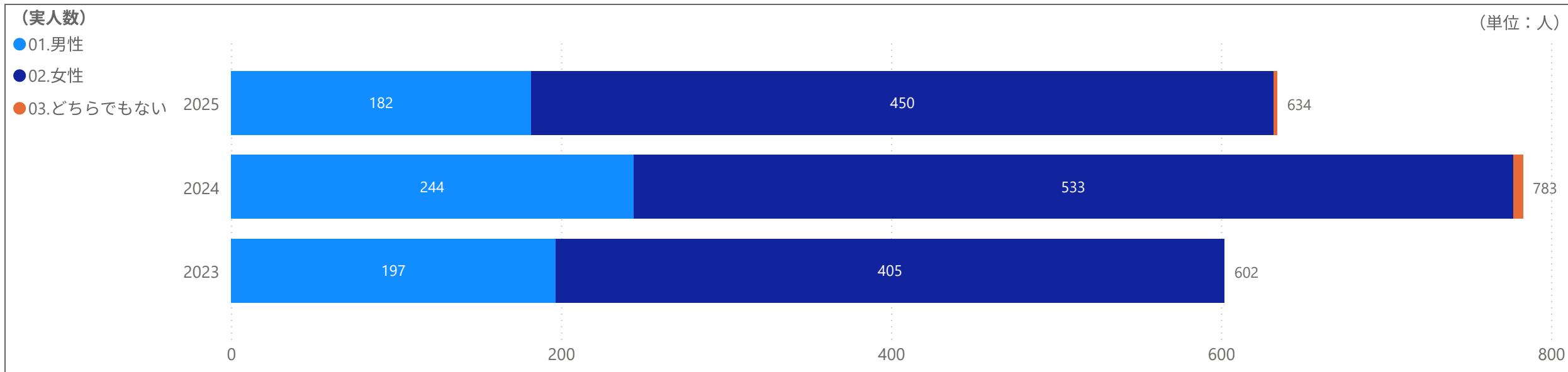
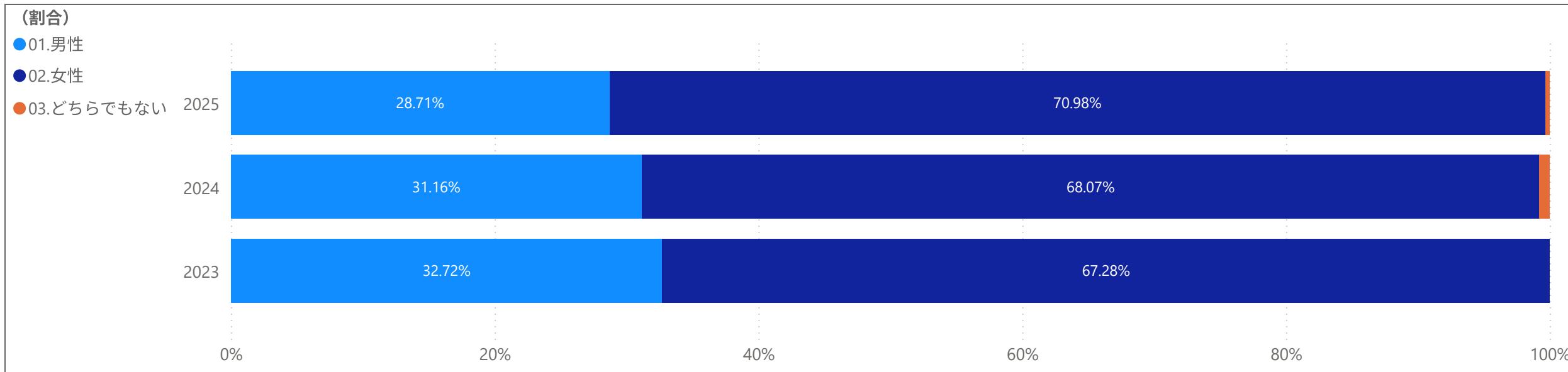
## 新入生入学動機等調査

2025年 対象者数：837名 回答者数：634名 回答率：76%

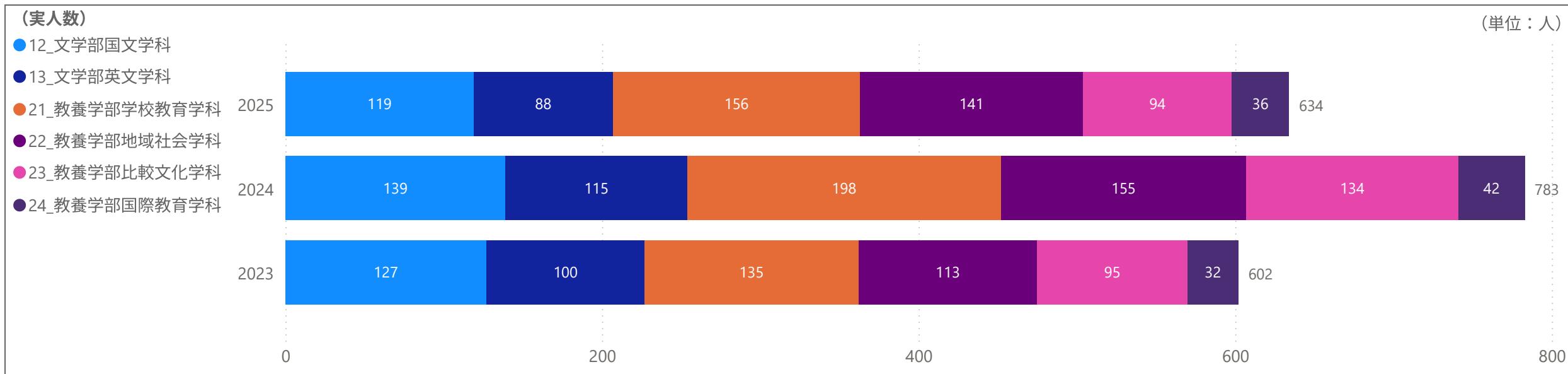
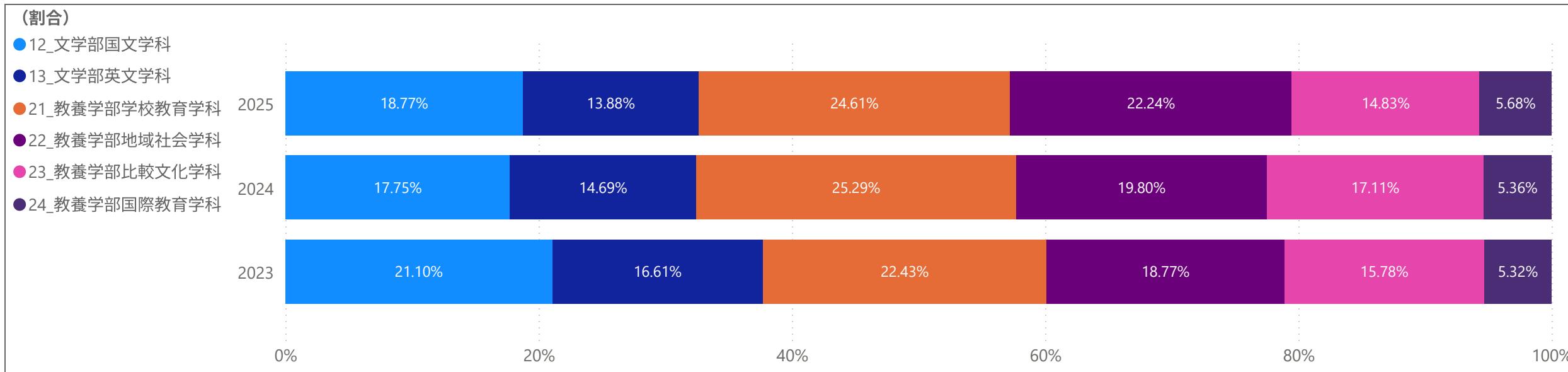
2024年 対象者数：906名 回答者数：783名 回答率：86%

2023年 対象者数：841名 回答者数：602名 回答率：72%

## 01.性別

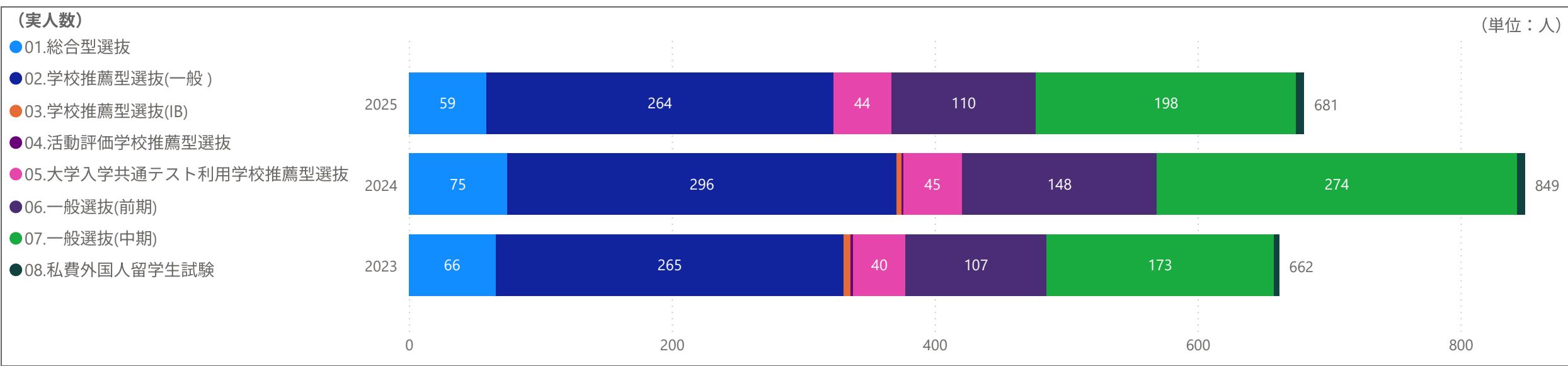
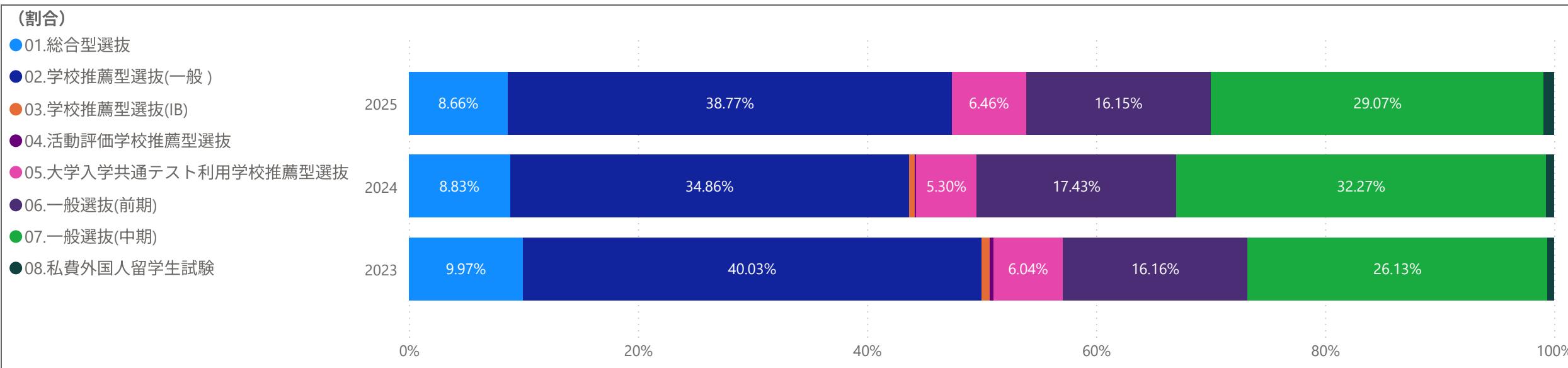


## 02. 所属学科



### 03.受験した選抜区分（複数選択）

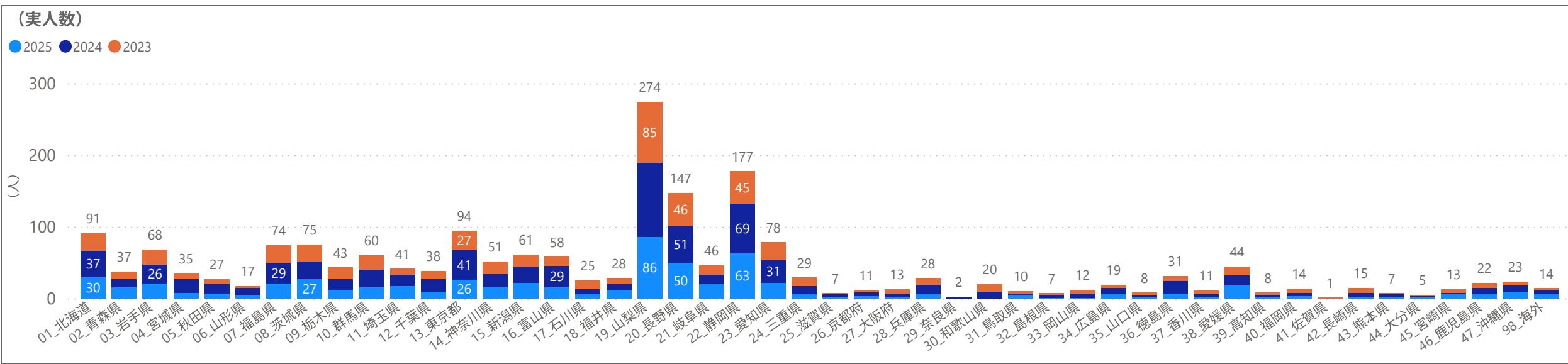
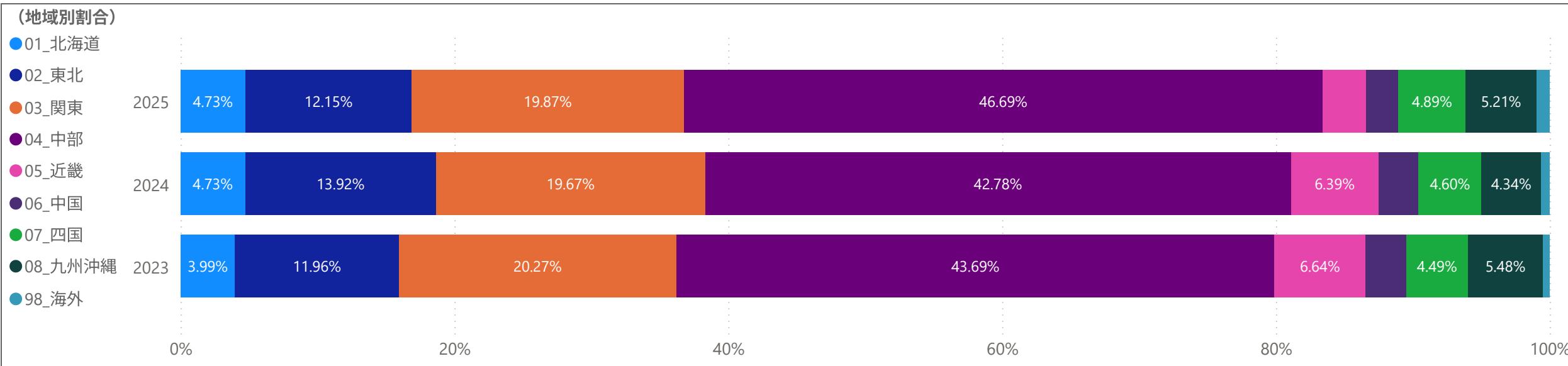
2025年/N634 2024年/N783 2023年/N602



受験した選抜区分を比較して、大きな変動はない。

## 04.出身都道府県

2025年/N634 2024年/N783 2023年/N602



中部地方の割合が微増、近畿地方が微減している。

## 05.大学通学時のお住まい

(割合)

●01.都留市内（実家）

●02.都留市内（下宿）

●03.都留市外の山梨県（実家）

2025

88.64%

5.05%

2%

●04.都留市外の山梨県（下宿）

●05.山梨県外（実家）

2024

88.63%

5.24%

2%

●06.山梨県外（下宿）

2023

87.54%

5.98%

2%

0%

20%

40%

60%

80%

100%

(実人数)

(単位：人)

●01.都留市内（実家）

2025

562

32

14

634

●02.都留市内（下宿）

2024

694

41

15

783

●03.都留市外の山梨県（実家）

●04.都留市外の山梨県（下宿）

●05.山梨県外（実家）

2023

527

36

19

602

2023

0

200

400

600

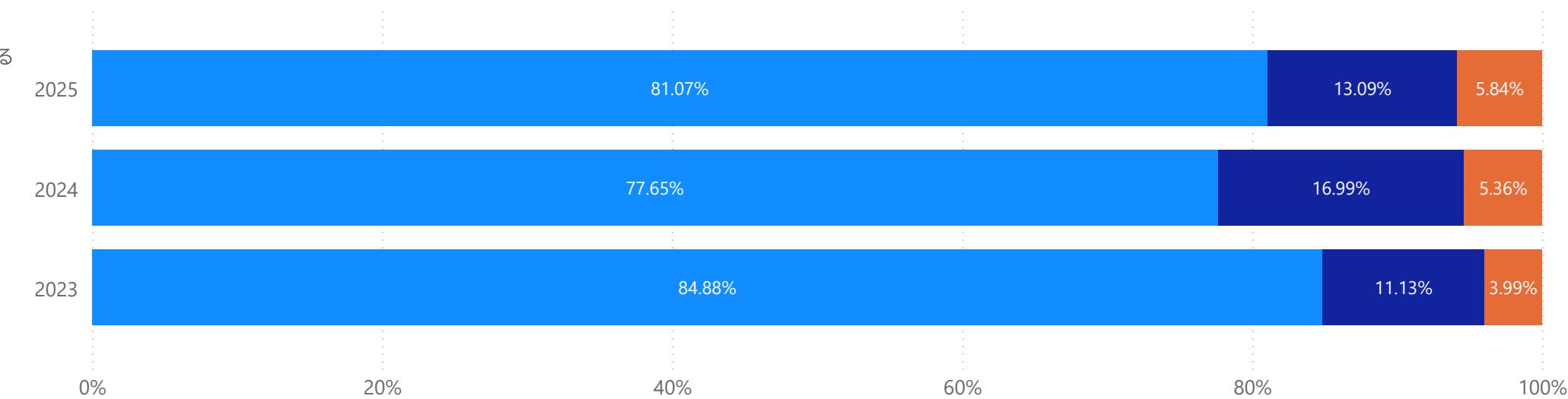
800

大学通学時の住まいを比較して、大きな変動はない。

## 08.インターネット環境について

(割合)

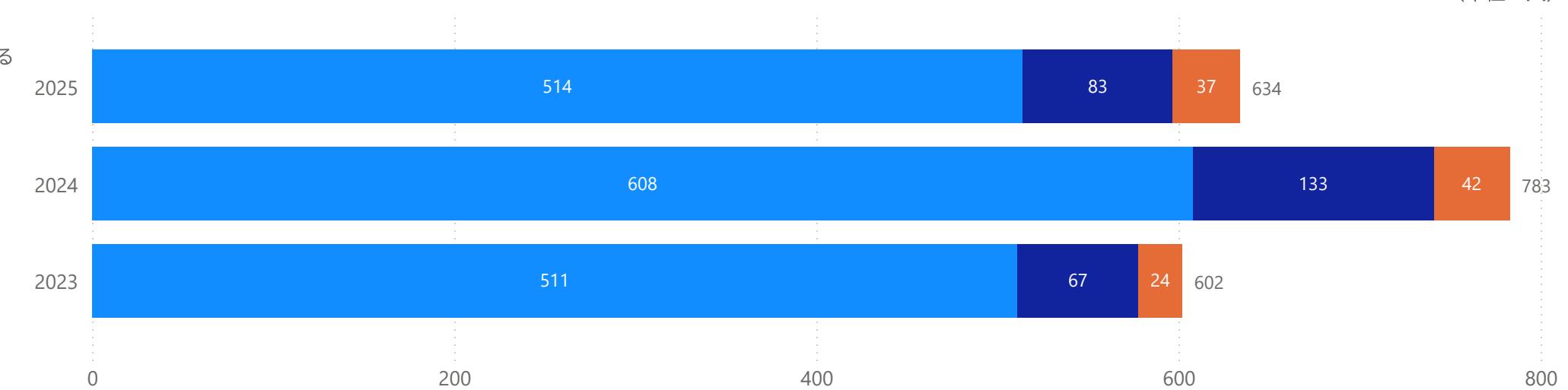
- 01.住居に備え付けのものがある
- 02.モバイル・ポケットWi-Fiがある
- 03.なし



(実人数)

- 01.住居に備え付けのものがある
- 02.モバイル・ポケットWi-Fiがある
- 03.なし

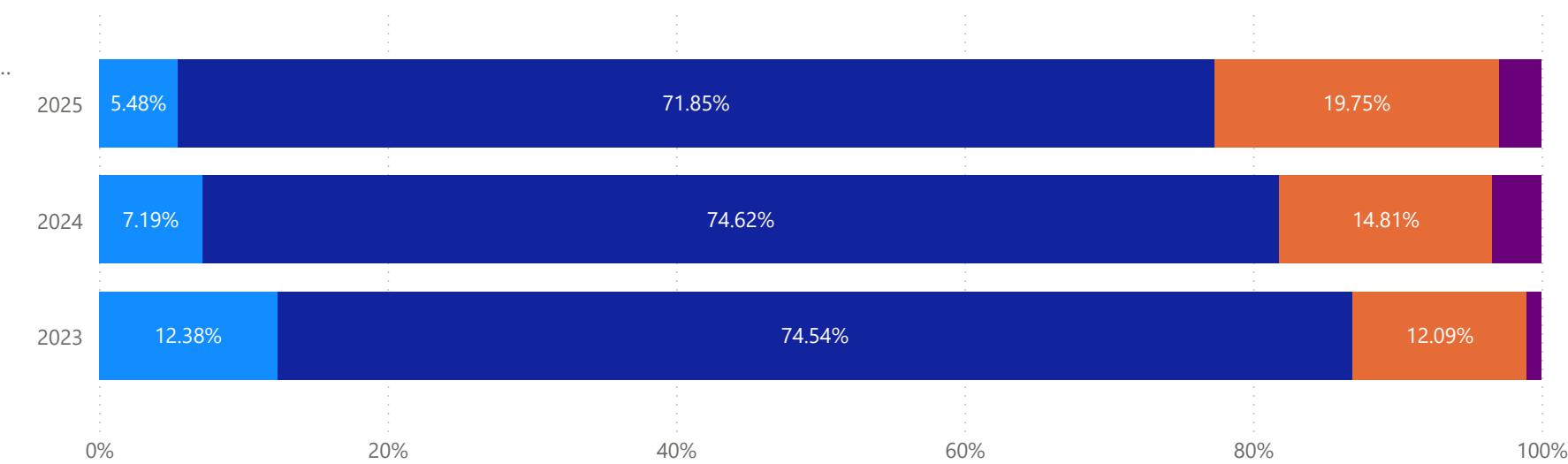
(単位：人)



大きな変動はないが、インターネット環境がないと回答した学生の割合が微増傾向である。

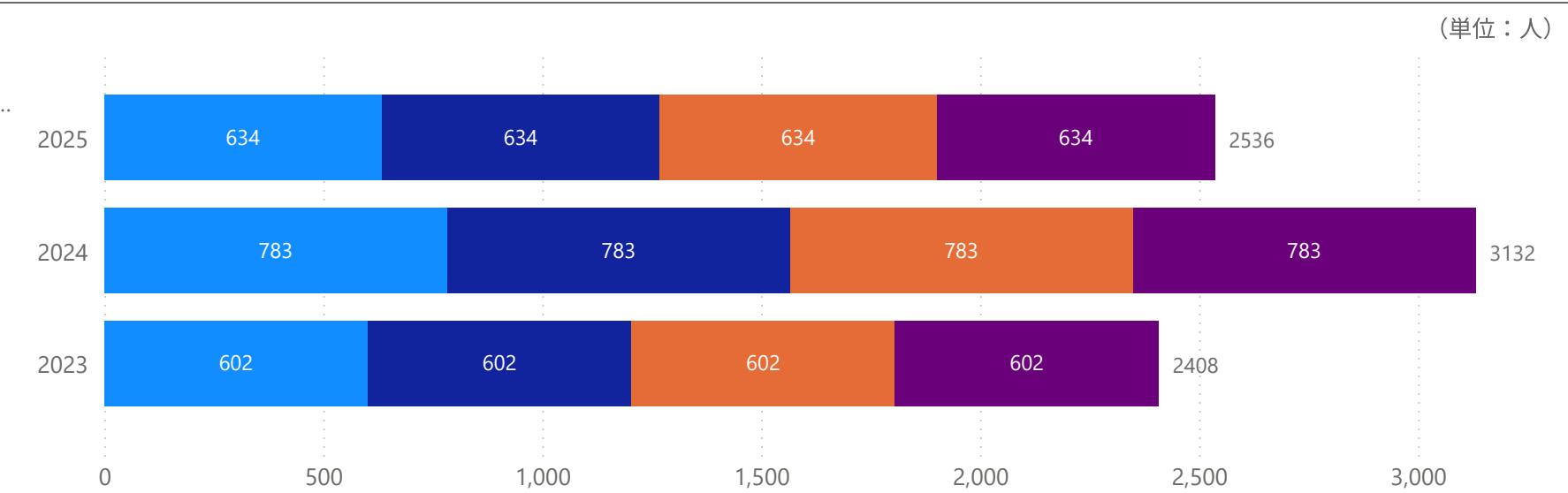
## (割合)

- 01.デスクトップPCを持っている
- 02.持ち運びができるノートPCを持っている（タブレット...）
- 03.タブレット端末を持っている（iPad等）
- 04.持っていない



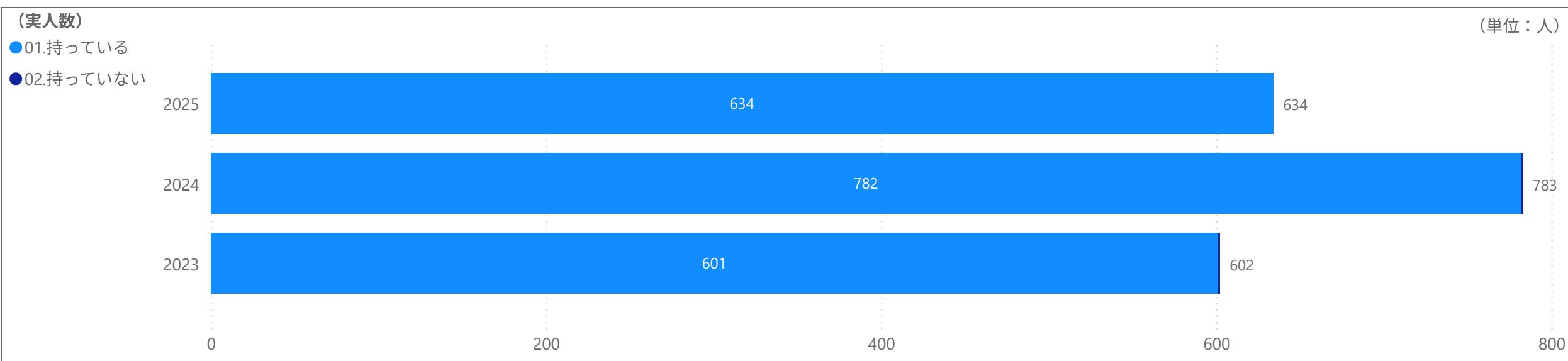
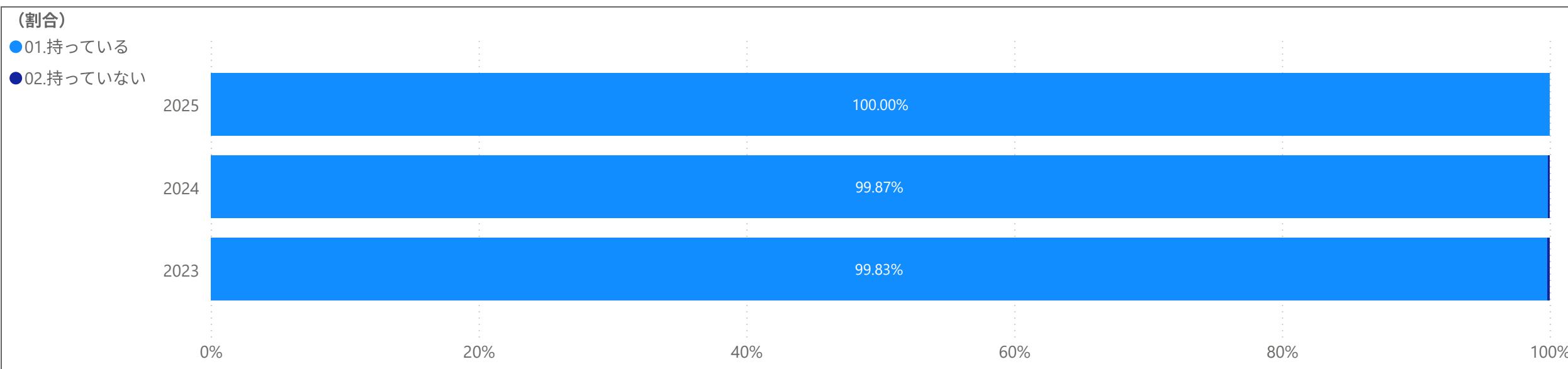
## (実人数)

- 01.デスクトップPCを持っている
- 02.持ち運びができるノートPCを持っている（タブレット...）
- 03.タブレット端末を持っている（iPad等）
- 04.持っていない



PCまたはタブレットを所持している学生がほとんどだが、1~3%は所持していない。

## 10.スマートフォン所持について

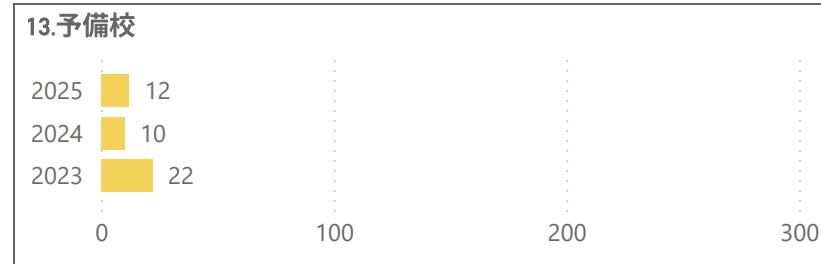
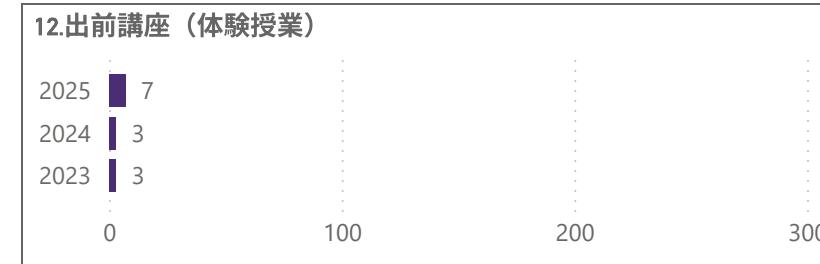
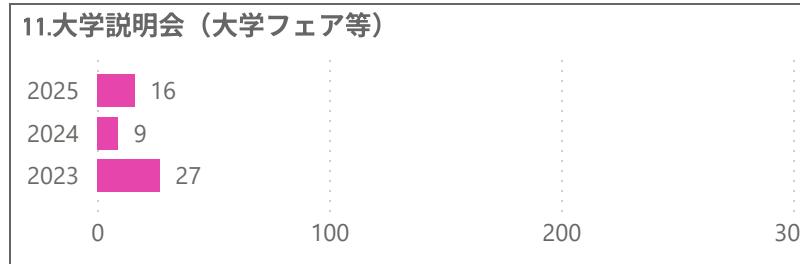
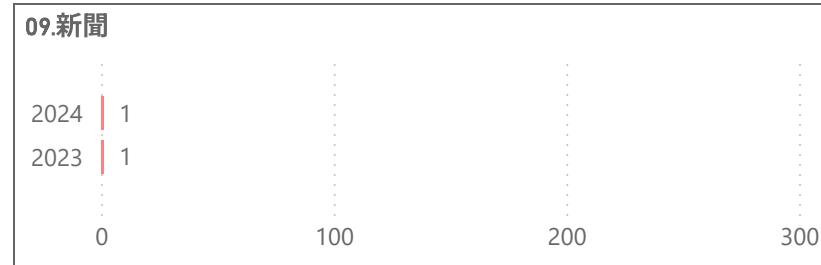
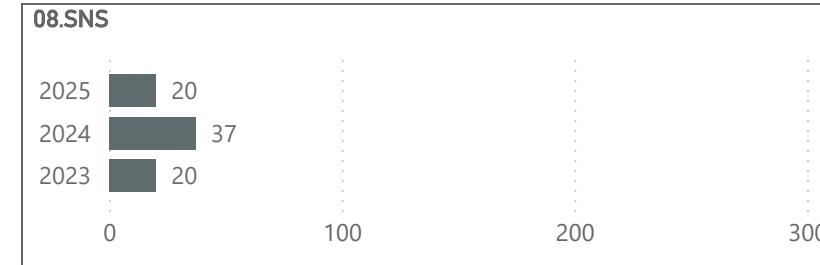
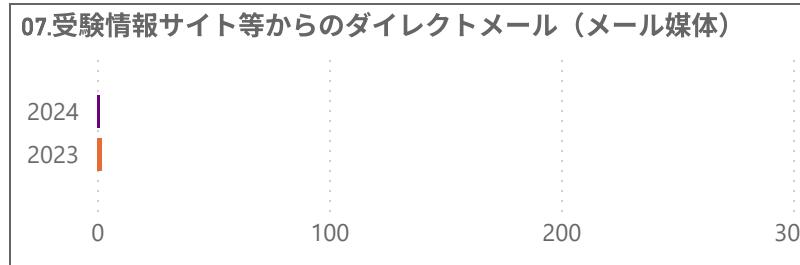
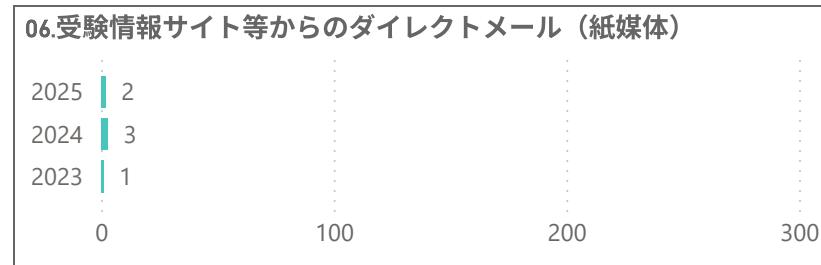
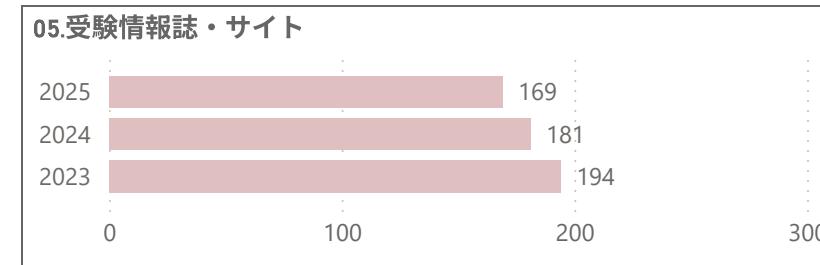
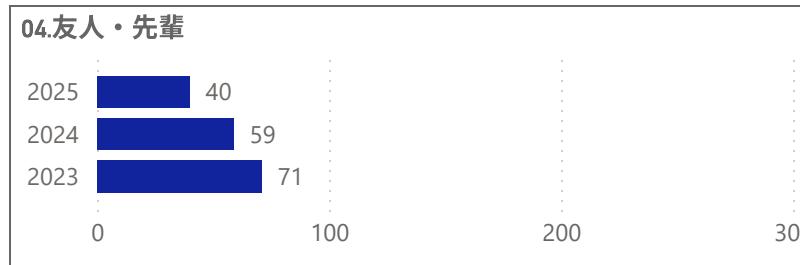
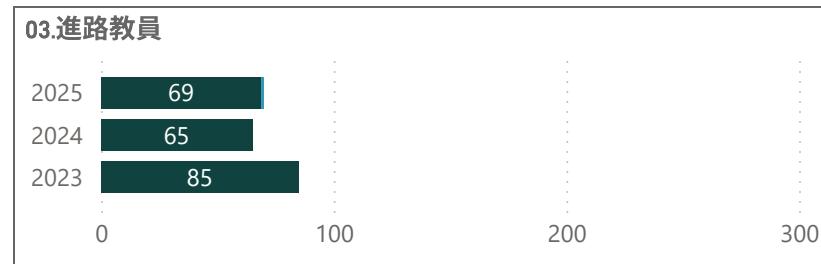
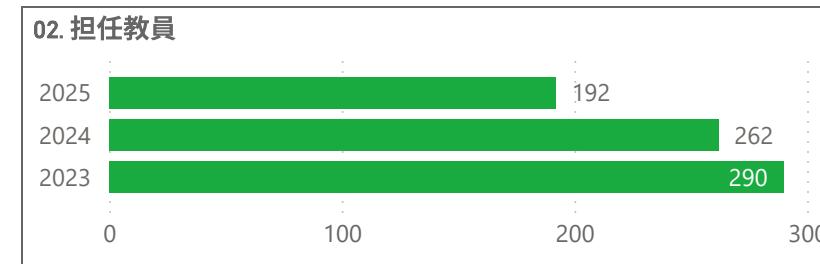
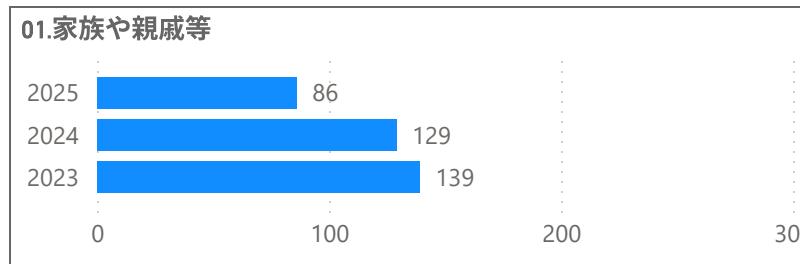


スマートフォンを所持している学生がほとんどであり、2025年度では100%となった。

## 11.都留文科大学を知ったきっかけ（複数選択）

2025年/N634 2024年/N783 2023年/N602

(単位：人)

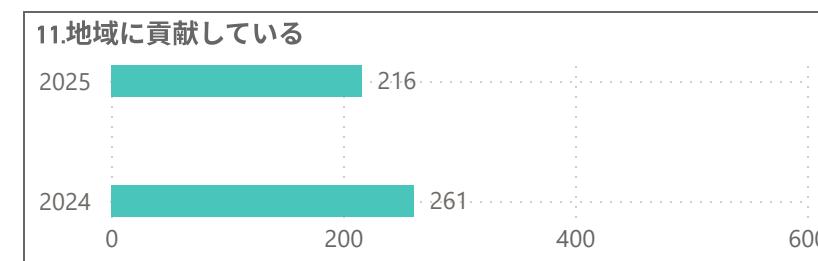
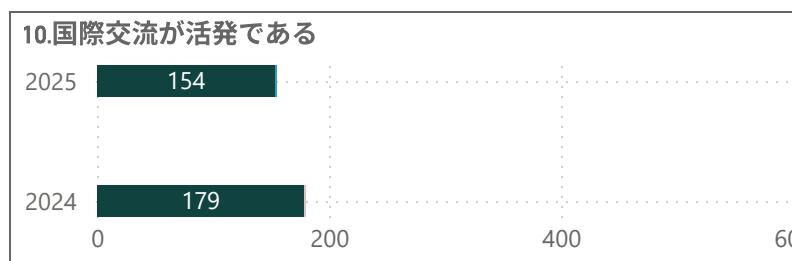
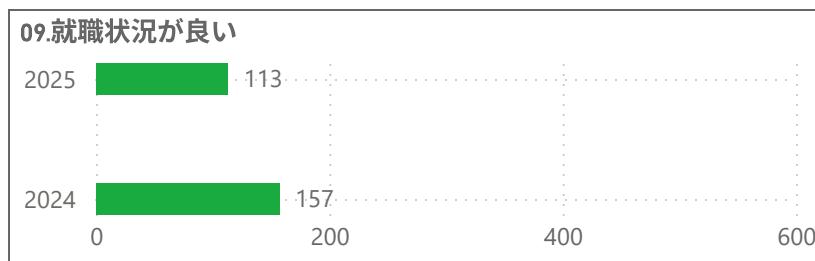
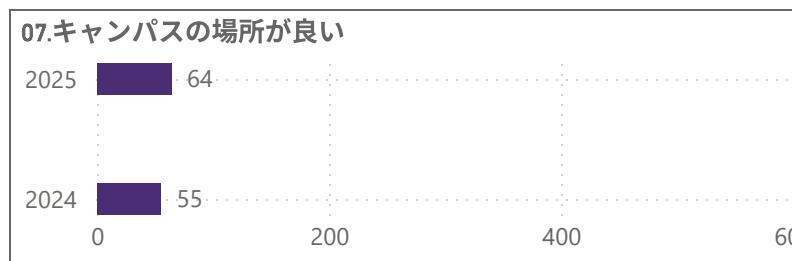
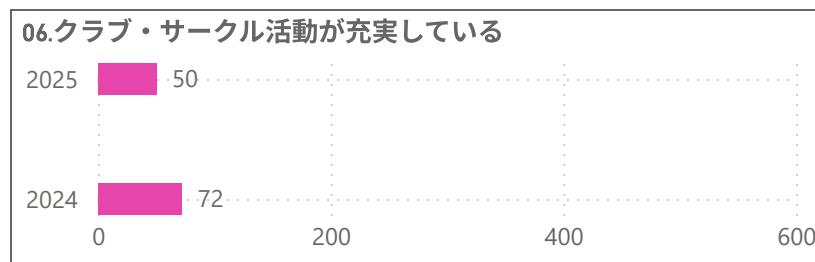
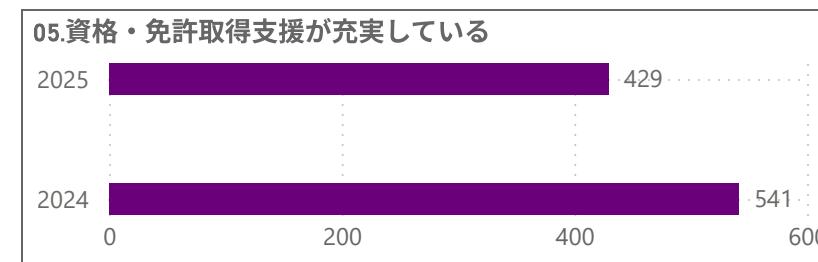
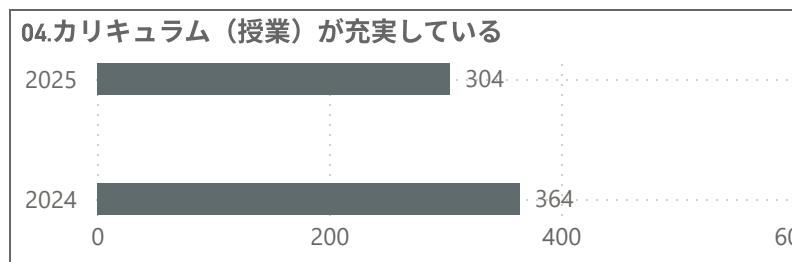
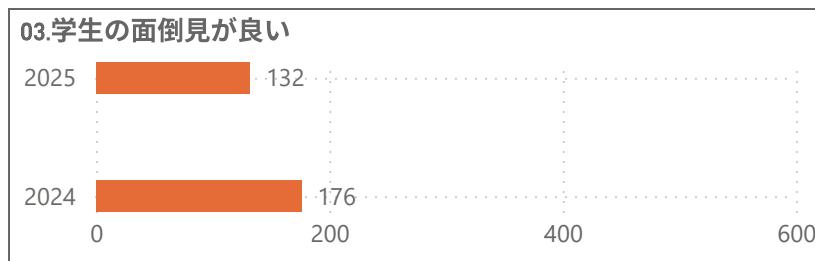
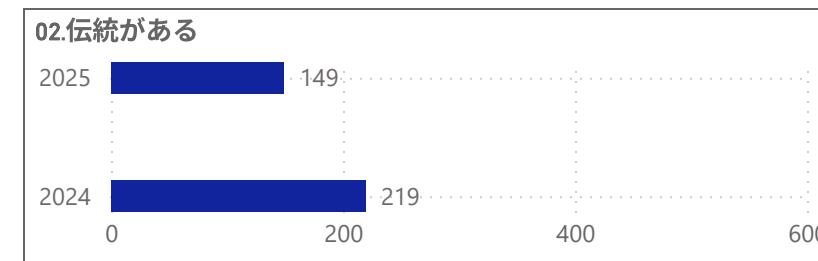
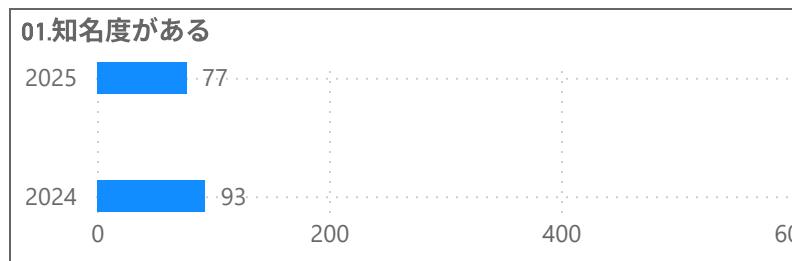


大きな変動はなく、「担任教員」「受験情報誌・サイト」「家族や親戚等」「進路教員」「友人・先輩」が主なきっかけとなっている。

### 13.入学前の都留文科大学のイメージ（3つ選択）

2025年/N634 2024年/N783 2023年/N602

(単位：人)



2024年度に引き続き、主に「資格・免許取得支援が充実している」「カリキュラム(授業)が充実している」「地域に貢献している」のイメージを持たれている。

## 14. (2023年度) 本学のことを知るために利用したツールを選択（複数選択）

2023年/N602

(割合)

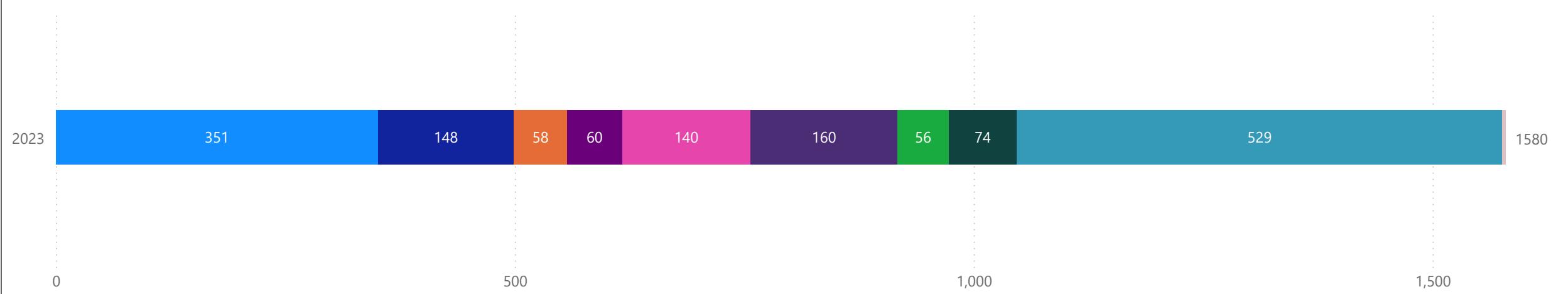
●01.大学案内 ●02.YouTube ●03.X（旧：Twitter） ●04.Instagram ●05.パスナビ（広告バナー等） ●06.マイナビ（広告バナー等） ●07.河合塾（広告バナー等） ●08.スタディサプリ（広告バナー等） ●10.大学ホームページ ●その他



(実人数)

(単位：人)

●01.大学案内 ●02.YouTube ●03.X（旧：Twitter） ●04.Instagram ●05.パスナビ（広告バナー等） ●06.マイナビ（広告バナー等） ●07.河合塾（広告バナー等） ●08.スタディサプリ（広告バナー等） ●10.大学ホームページ ●その他

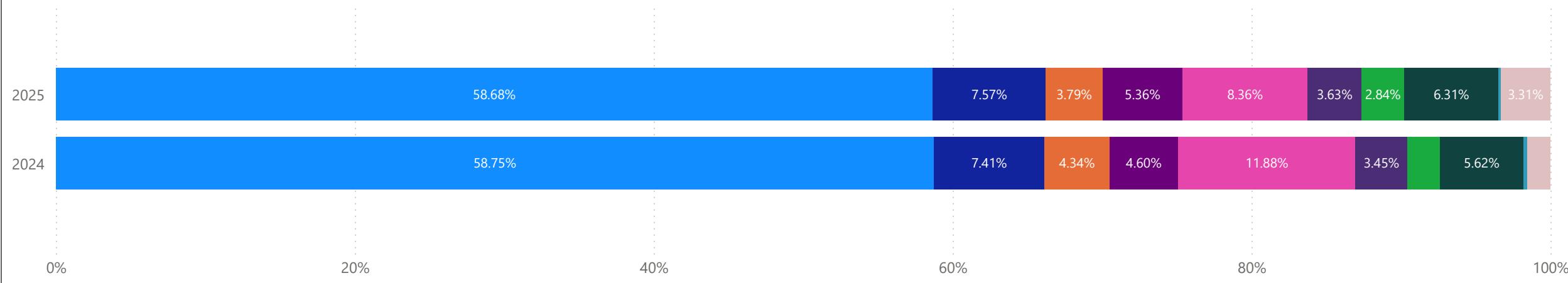


本学を知るために利用したツールとして「大学ホームページ」「大学案内」が大半を占めており、次いで「マイナビ（広告バナー等）」「パスナビ（広告バナー等）」が選択されている。

## 14. (2024年度以降) 公式ホームページ以外で本学のことを知るために利用したツール1位を選択

(割合)

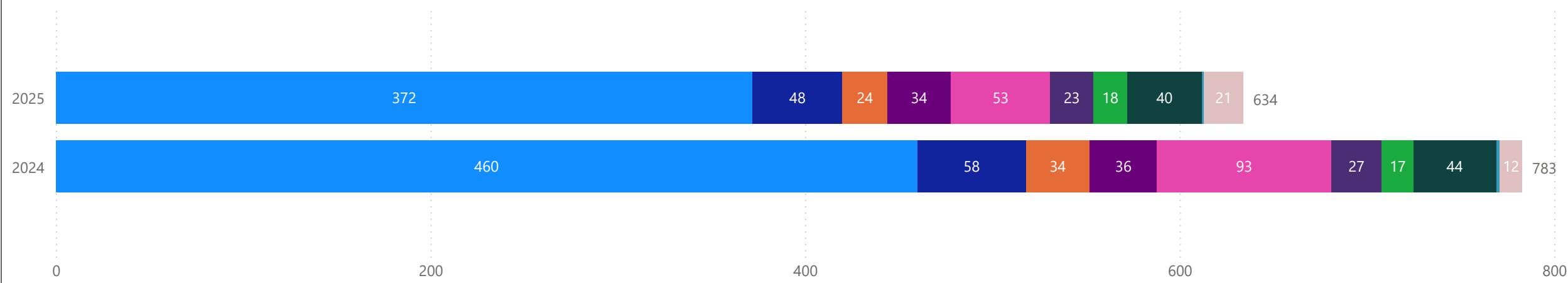
●01.大学案内 ●02.YouTube ●03.X (旧:Twitter) ●04.Instagram ●05.パスナビ (広告バナー等) ●06.マイナビ (広告バナー等) ●07.河合塾 (広告バナー等) ●08.スタディサプリ (広告バナー等) ●09.大学ポートレート ●その他



(実人数)

(単位:人)

●01.大学案内 ●02.YouTube ●03.X (旧:Twitter) ●04.Instagram ●05.パスナビ (広告バナー等) ●06.マイナビ (広告バナー等) ●07.河合塾 (広告バナー等) ●08.スタディサプリ (広告バナー等) ●09.大学ポートレート ●その他



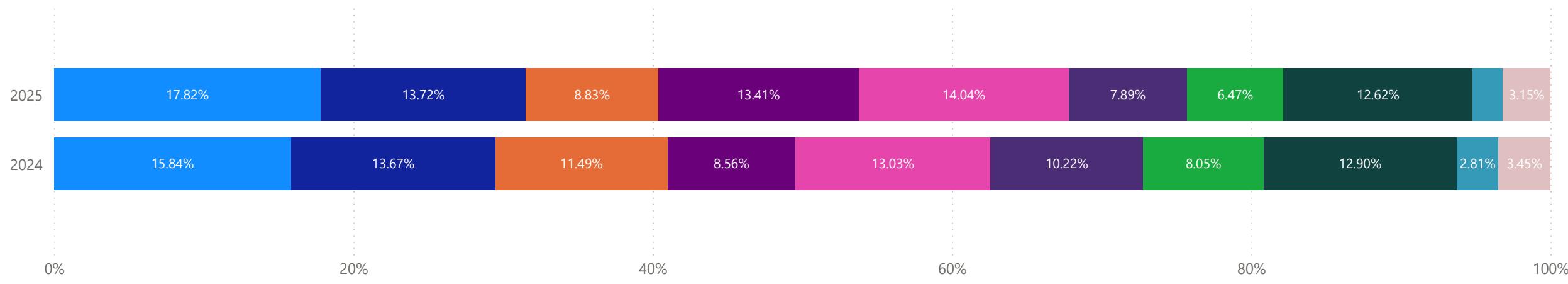
※2023年度では「大学ホームページ」を選択する学生がほとんどであったため、2024年度以降は選択肢として含めていません。

本学を知るために利用したツールとして、2024年度同様、「大学案内」が大半を占めており、次いで「パスナビ (広告バナー等)」が選択されている。

## 15. (2024年度以降) 公式ホームページ以外で本学のことを知るために利用したツール2位を選択

(割合)

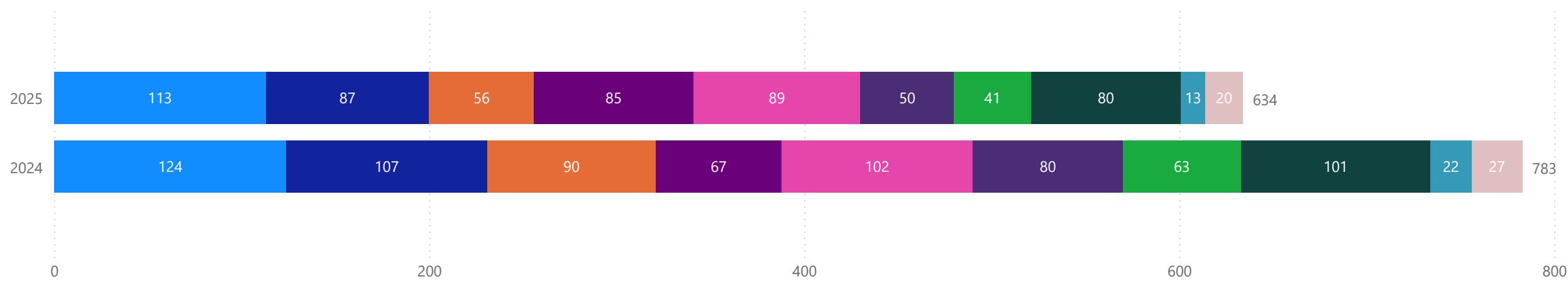
●01.大学案内 ●02.YouTube ●03.X (旧:Twitter) ●04.Instagram ●05.パスナビ (広告バナー等) ●06.マイナビ (広告バナー等) ●07.河合塾 (広告バナー等) ●08.スタディサプリ (広告バナー等) ●09.大学ポートレート ●その他



(実人数)

(単位:人)

●01.大学案内 ●02.YouTube ●03.X (旧:Twitter) ●04.Instagram ●05.パスナビ (広告バナー等) ●06.マイナビ (広告バナー等) ●07.河合塾 (広告バナー等) ●08.スタディサプリ (広告バナー等) ●09.大学ポートレート ●その他



※2023年度では「大学ホームページ」を選択する学生がほとんどであったため、2024年度以降は選択肢として含めていません。

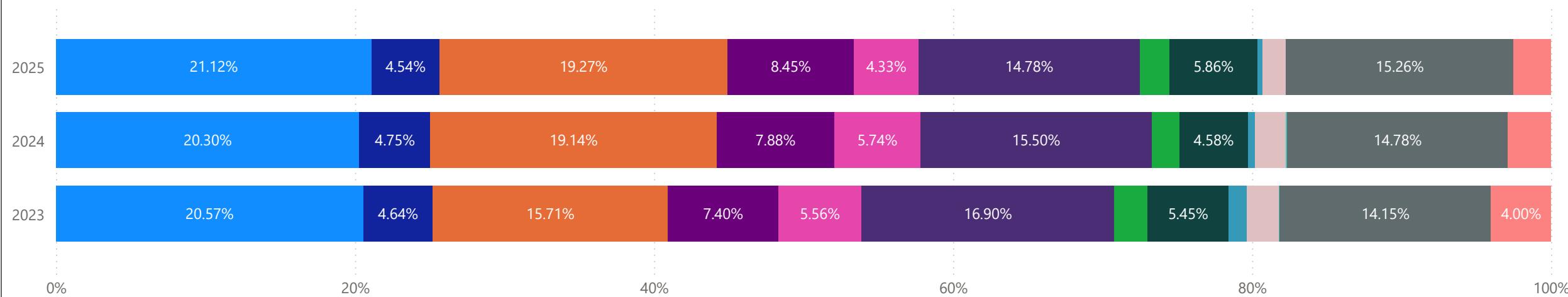
本学を知るために利用したツールとして、2024年度同様、「大学案内」が大半を占めており、次いで「パスナビ (広告バナー等)」が選択されている。

## 16. 本学を選ぶ際に重視した点を3つ選択

2025年/N634 2024年/N783 2023年/N602

(割合)

●01.カリキュラム・授業内容 ●02.教員 ●03.取得資格 ●04.留学 ●05.就職 ●06.学費 ●07.伝統・知名度 ●08.周辺環境 ●09.交通網 ●10.部活・サークル ●11.大学院 ●12.受験科目 ●13.試験会場



(実人数)

(単位：人)

●01.カリキュラム・授業内容 ●02.教員 ●03.取得資格 ●04.留学 ●05.就職 ●06.学費 ●07.伝統・知名度 ●08.周辺環境 ●09.交通網 ●10.部活・サークル ●11.大学院 ●12.受験科目 ●13.試験会場

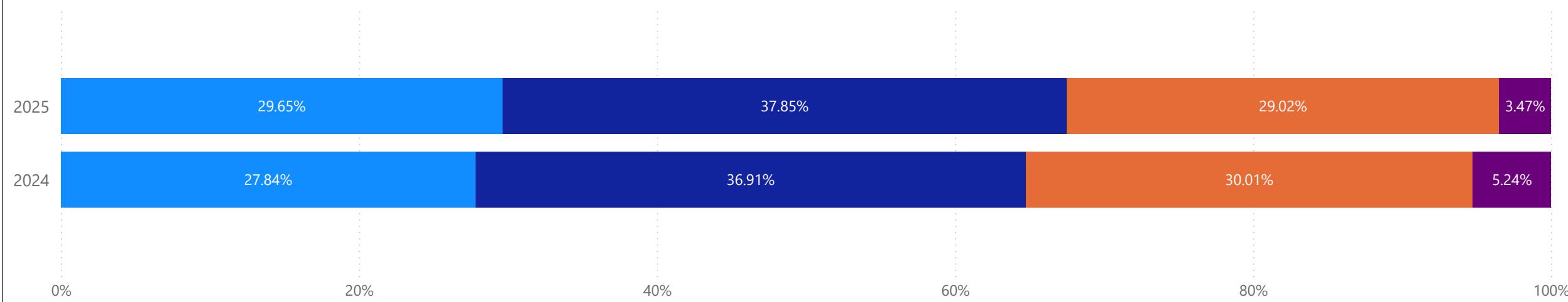


大きな変動はなく、「カリキュラム・授業内容」「取得資格」「受験科目」「学費」が重視されている。

## 17. 入学する学部・学科のアドミッションポリシー（以下、APという）について、現時点における自分自身の状況を選択

(割合)

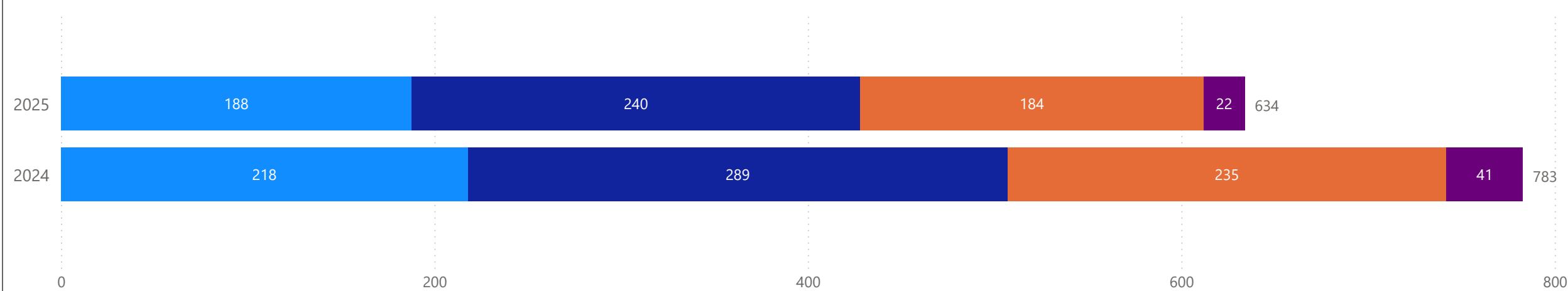
●01.APに記載している要素を十分に修得しており、大学で発揮する意欲がある ●02.APに記載している要素を修得している ●03.どちらともいえない ●04.APに記載している要素を修得しているとは言い難い



(実人数)

(単位：人)

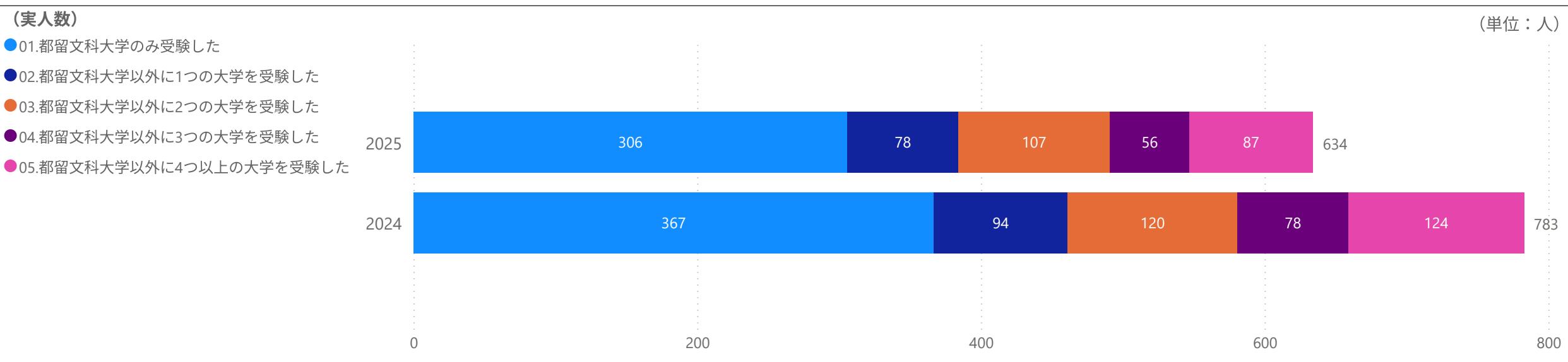
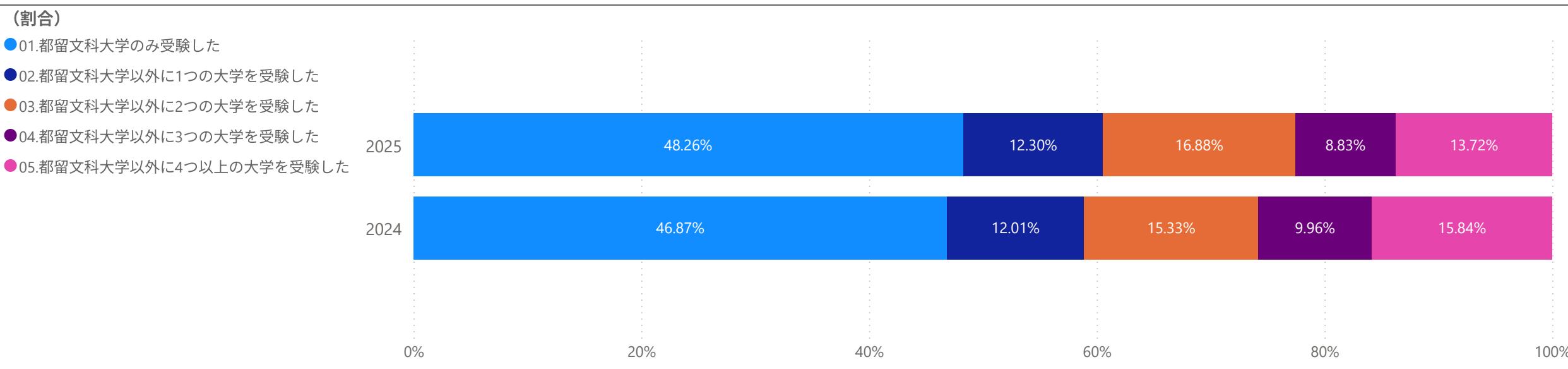
●01.APに記載している要素を十分に修得しており、大学で発揮する意欲がある ●02.APに記載している要素を修得している ●03.どちらともいえない ●04.APに記載している要素を修得しているとは言い難い



大きな変動はなく、約7割がAPに記載している要素を修得している。

## 18. 併願先大学数について

2025年/N634 2024年/N783

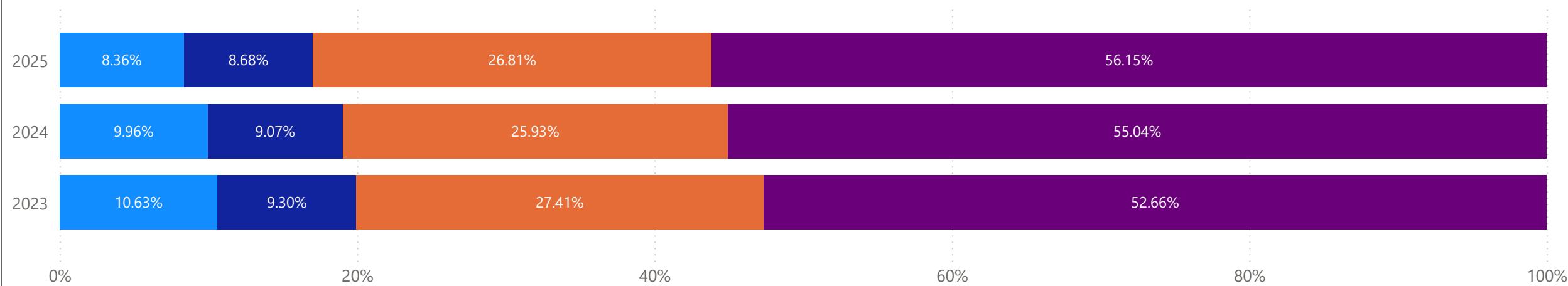


併願先大学数について大きな変動はなく、都留文科大学のみの受験割合は約半数を占めている。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 20.試験科目が少なく、受験しやすかったから（割合）

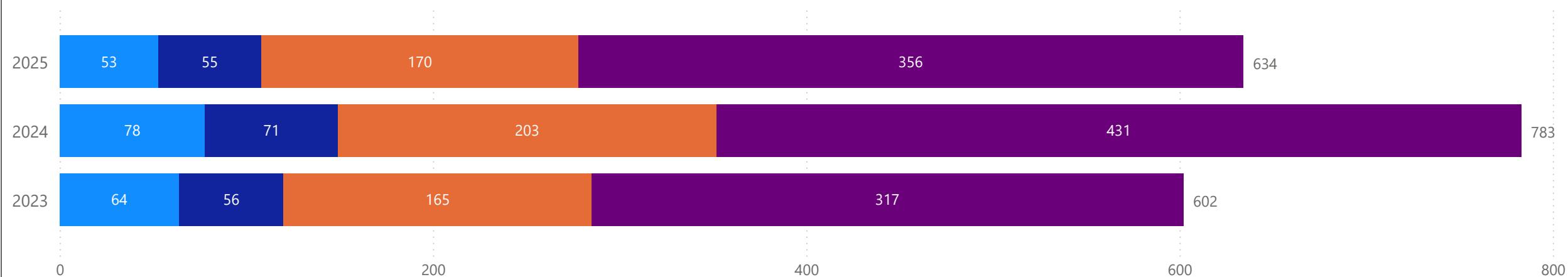
●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 20.試験科目が少なく、受験しやすかったから（実人数）

(単位：人)

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

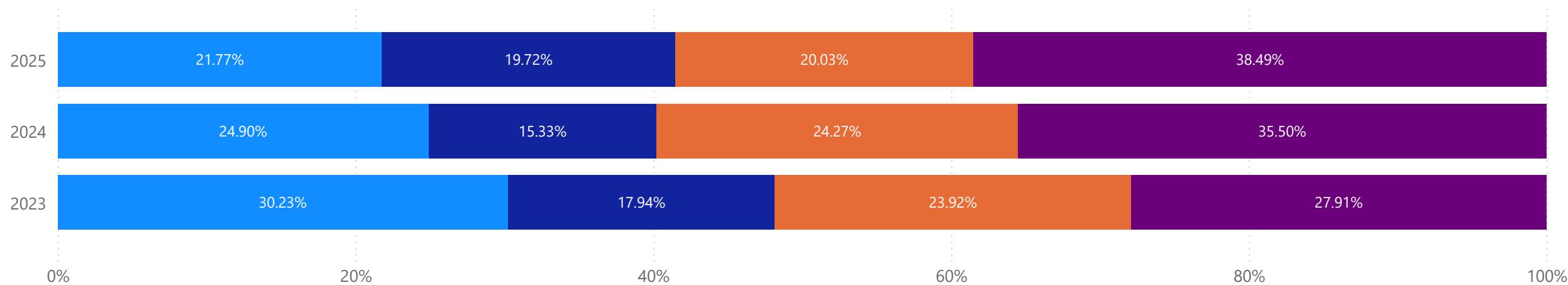


8割以上の学生が、試験科目が少なく受験しやすいことが受験理由になったと回答し、年々増加傾向である。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 21.特殊な試験日程が多くあり、受験スケジュールを立てる上で都合が良かったから（割合）

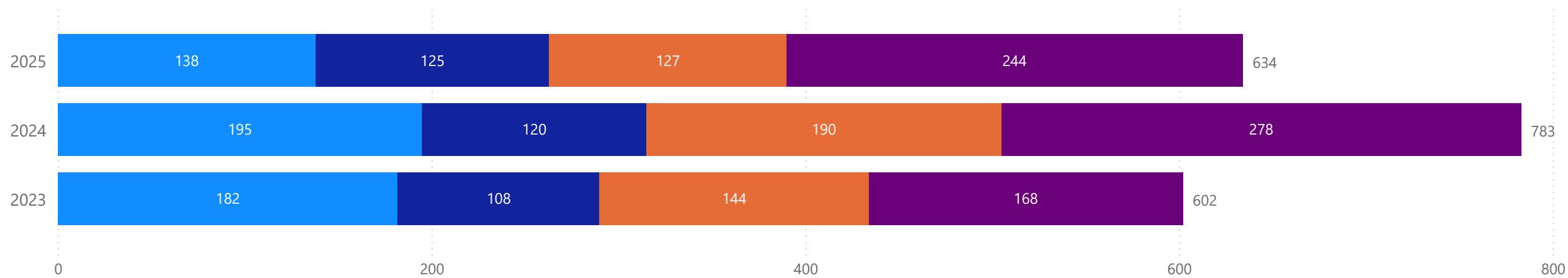
- 01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 21.特殊な試験日程が多くあり、受験スケジュールを立てる上で都合が良かったから（実人数）

(単位：人)

- 01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

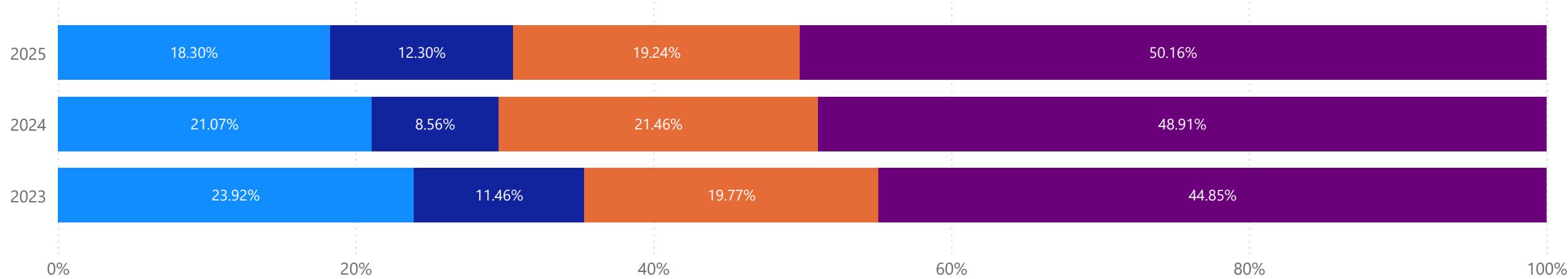


約6割の学生が、試験日程が受験理由になったと回答した。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 22.試験地が全国に設けられていて受験しやすかったから（割合）

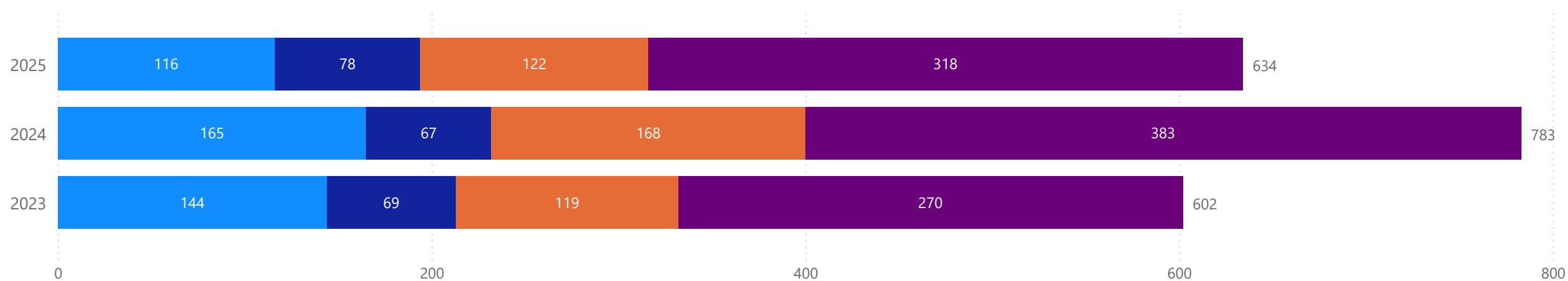
●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 22.試験地が全国に設けられていて受験しやすかったから（実人数）

(単位：人)

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

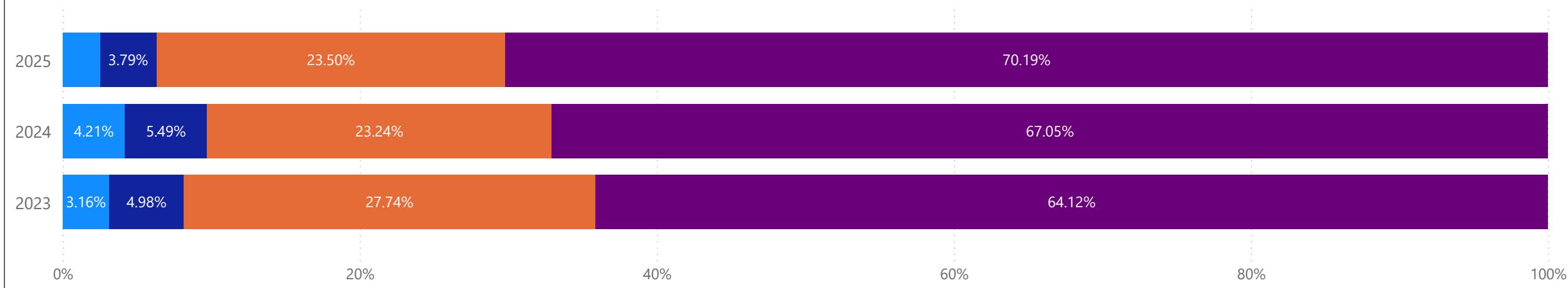


約7割の学生が、試験地が全国に設けられていることが受験理由になったと回答した。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 23.自分の興味のある分野を学べるから（割合）

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 23.自分の興味のある分野を学べるから（実人数）

(単位：人)

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

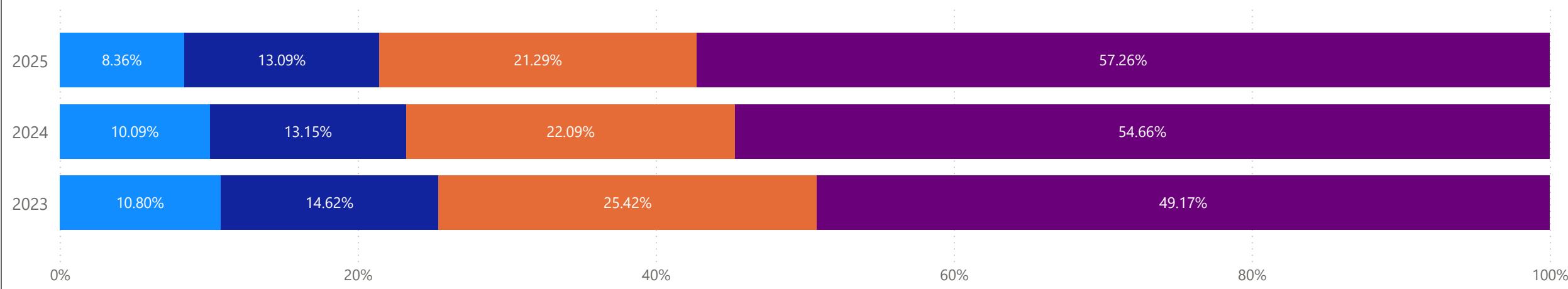


9割以上の学生が、自分の興味ある分野を学べることが受験理由につながったと回答した。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 24.自分の取得したい資格を取得できるから（割合）

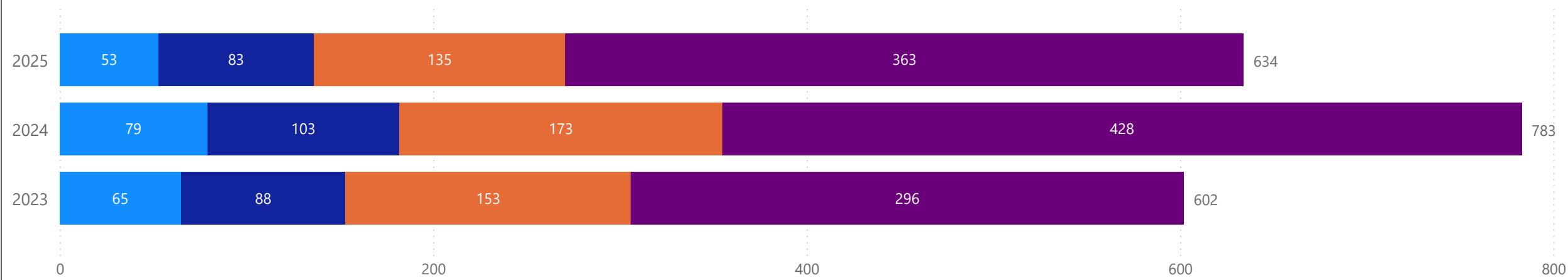
●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 24.自分の取得したい資格を取得できるから（実人数）

(単位：人)

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

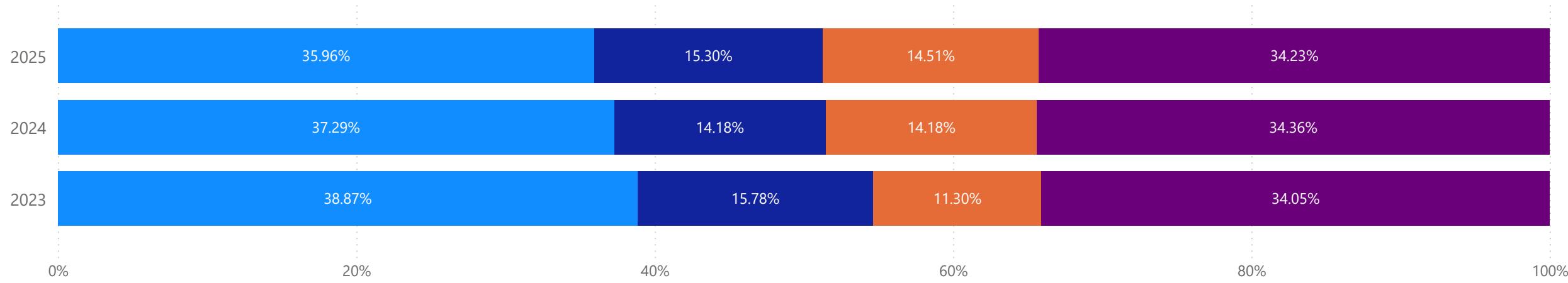


自分が取得したい資格を取得できることが受験理由になったと回答した学生の割合は右肩上がりであり、2025年度は約8割であった。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 25.教員になりたいから（割合）

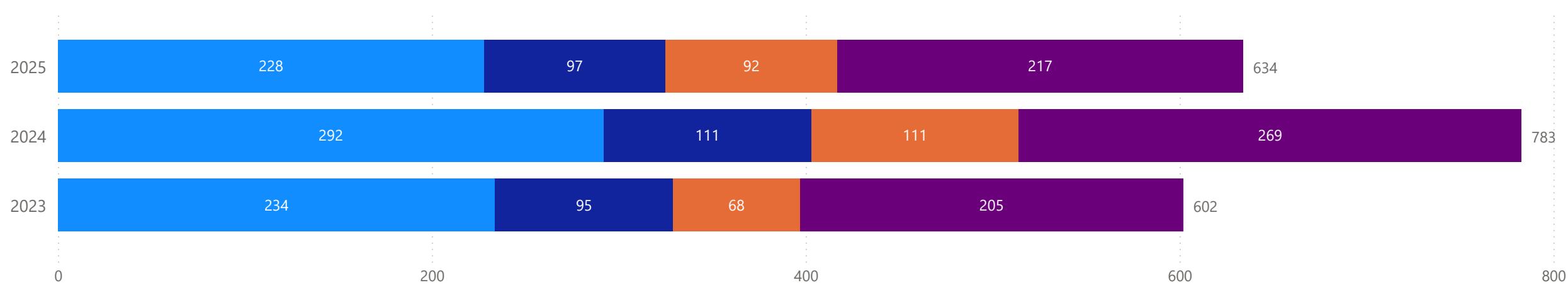
●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 25.教員になりたいから（実人数）

(単位：人)

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

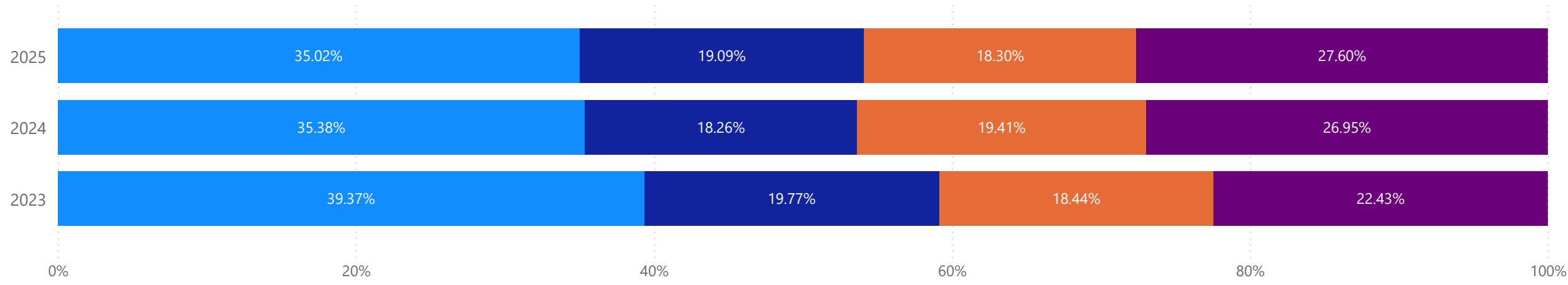


約半数の学生が、教員を目指していることが受験理由になったと回答した。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 26.海外留学に興味があるから（割合）

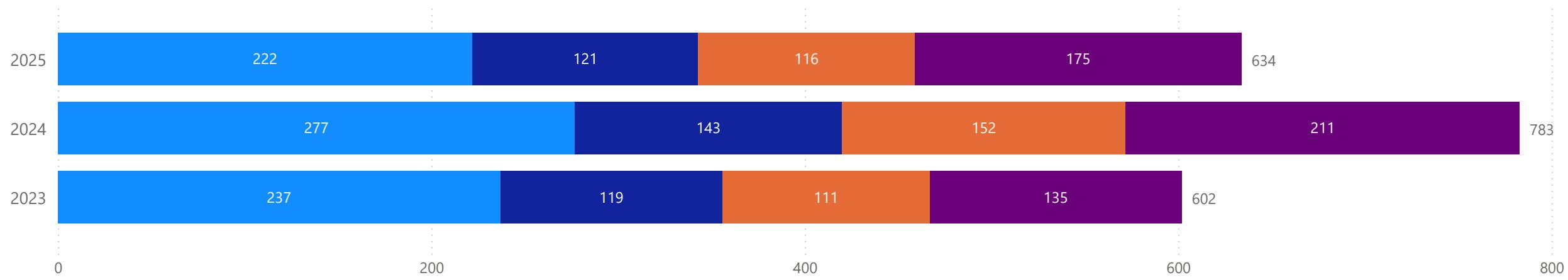
●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 26.海外留学に興味があるから（実人数）

(単位：人)

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

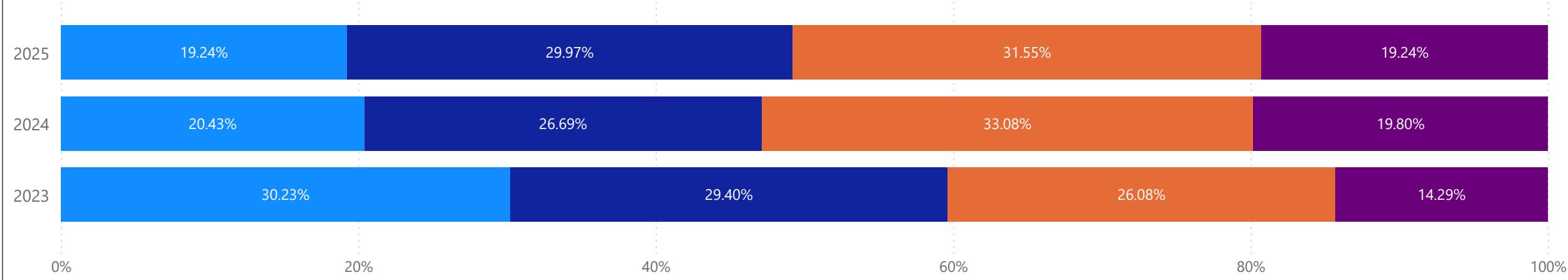


約半数の学生が、海外留学に興味があることが受験理由になったと回答した。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 27.学生主導の地域と連携した企画に自分も参加してみたかったから（割合）

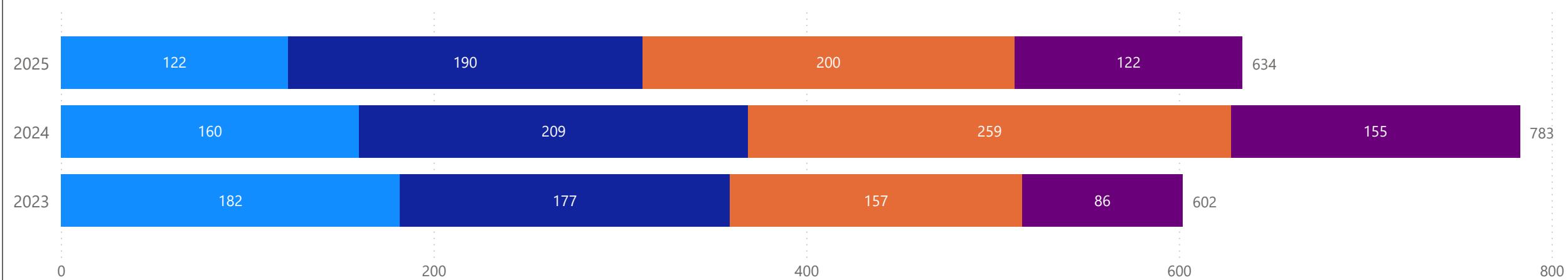
- 01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 27.学生主導の地域と連携した企画に自分も参加してみたかったから（実人数）

(単位：人)

- 01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

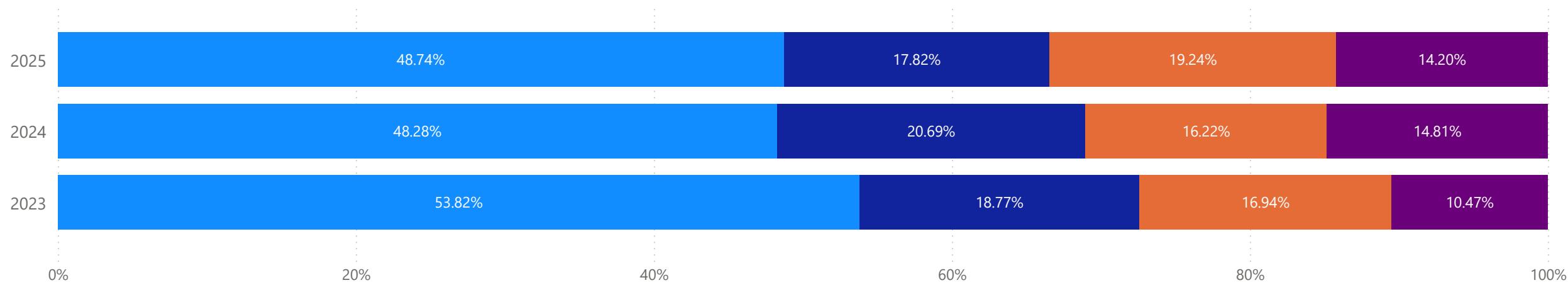


約半数の学生が、学生主導の地域と連携した企画に自分も参加してみたいことが受験理由になったと回答した。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 28.大学説明会や高校での体験授業(出前授業)が良かったから (割合)

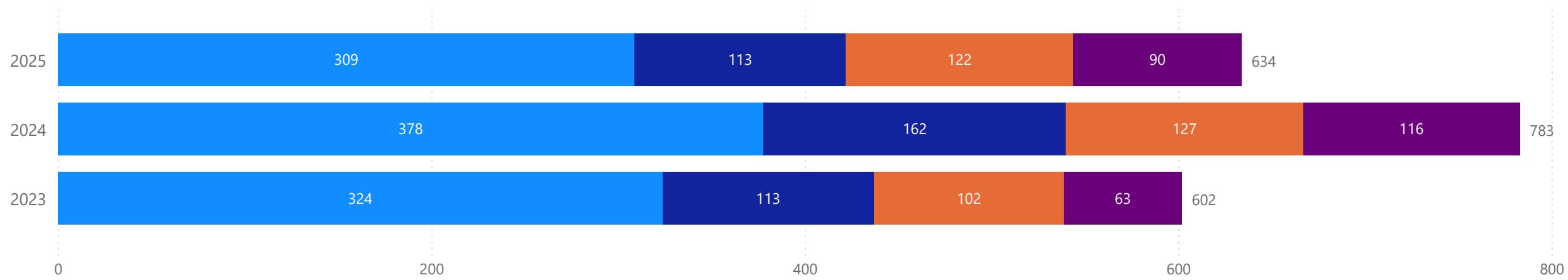
●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 28.大学説明会や高校での体験授業(出前授業)が良かったから (実人数)

(単位：人)

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

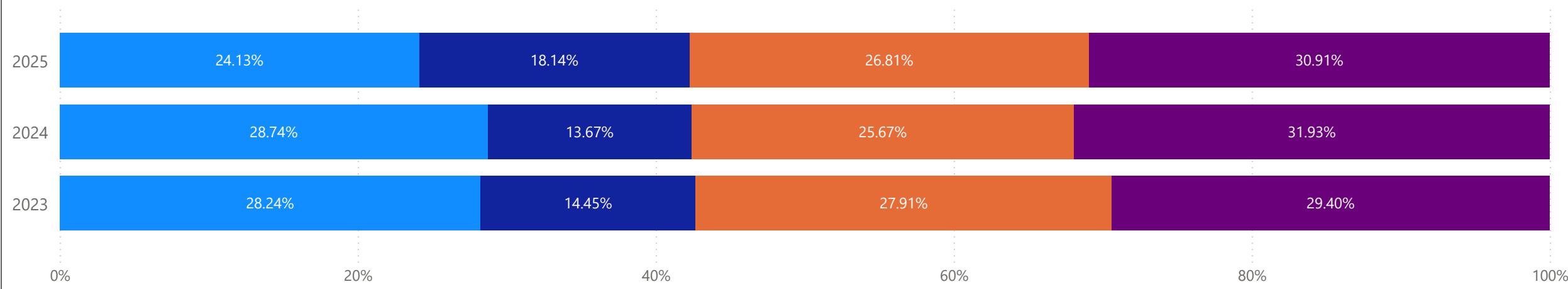


大学説明会や高校での体験授業（出前授業）が良かったことが受験理由になったと回答した学生は3割程度と、少ない傾向にある。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 29.高校の先生に勧められたから（割合）

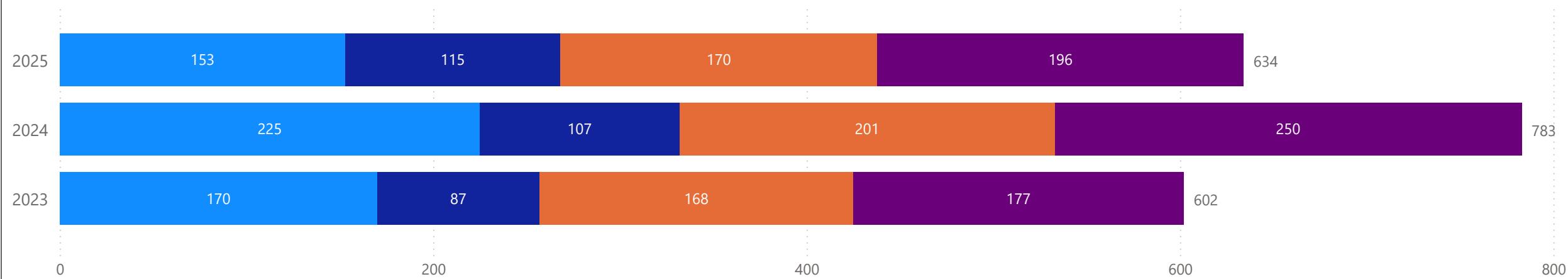
●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 29.高校の先生に勧められたから（実人数）

(単位：人)

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

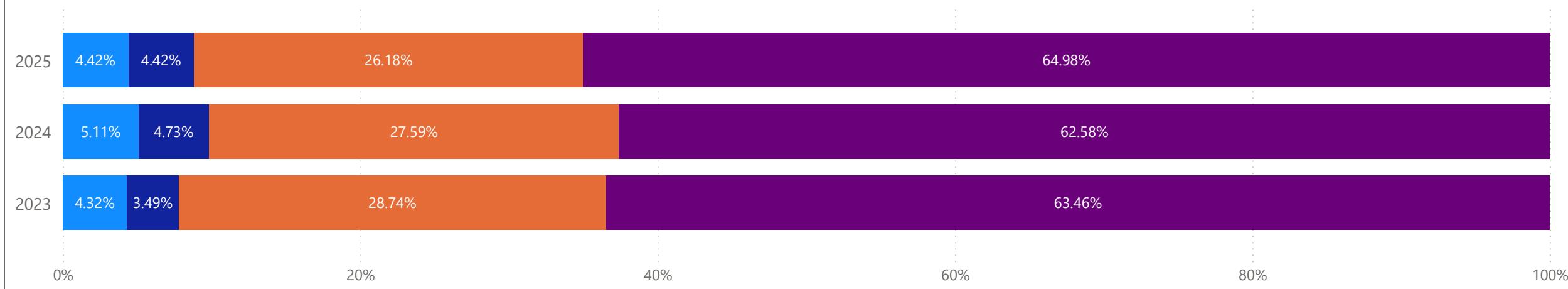


高校の先生に勧められたことが受験理由になったと回答した学生の割合に大きな変動はなく、5～6割程度を推移している。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 30.公立大学だから（割合）

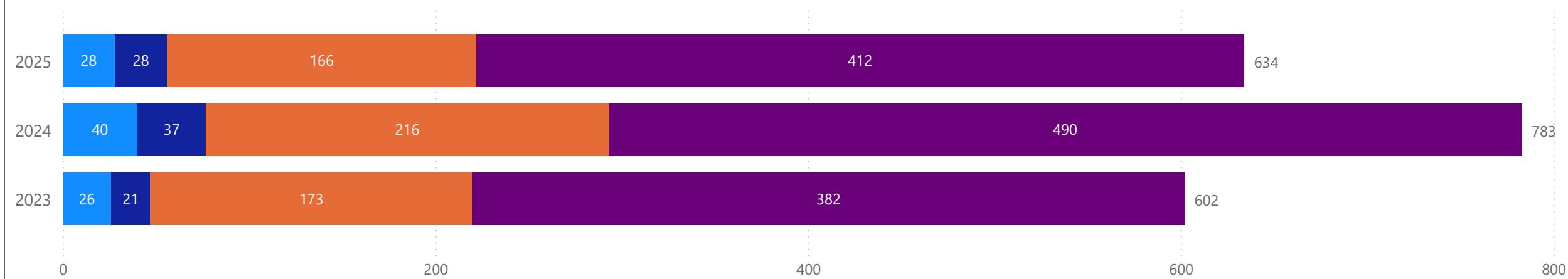
●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 30.公立大学だから（実人数）

(単位：人)

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

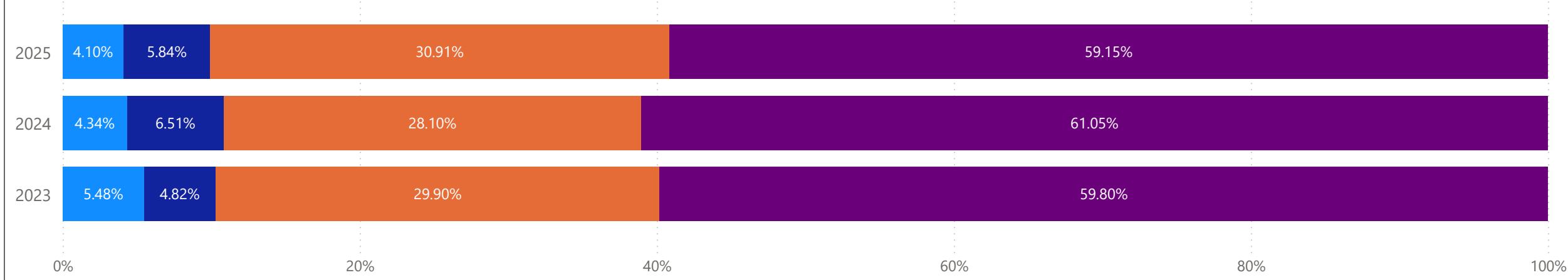


大きな変動はなく、約9割の学生が公立大学であることが受験理由になったと回答した。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 31.入学金や授業料が安いから（割合）

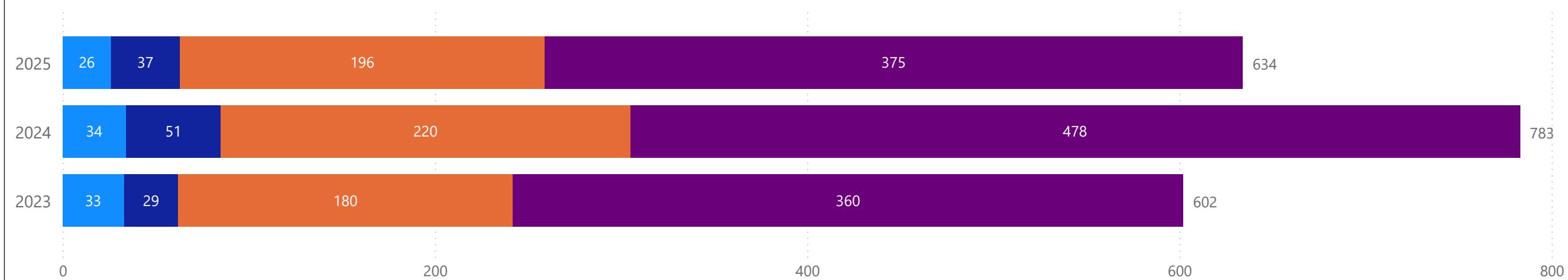
●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 31.入学料や授業料が安いから（実人数）

(単位：人)

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

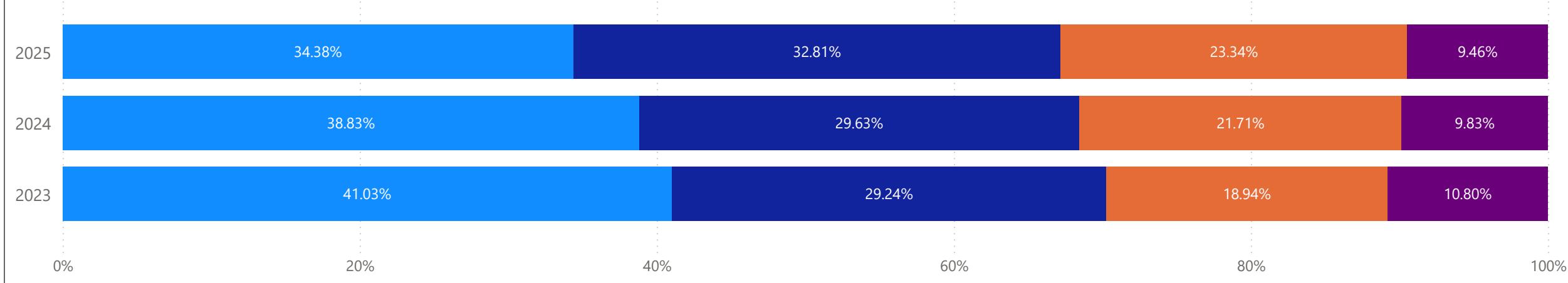


大きな変動はなく、約9割の学生が入学金や授業料が安いことが受験理由になったと回答した。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 32.教わりたい教員がいるから（割合）

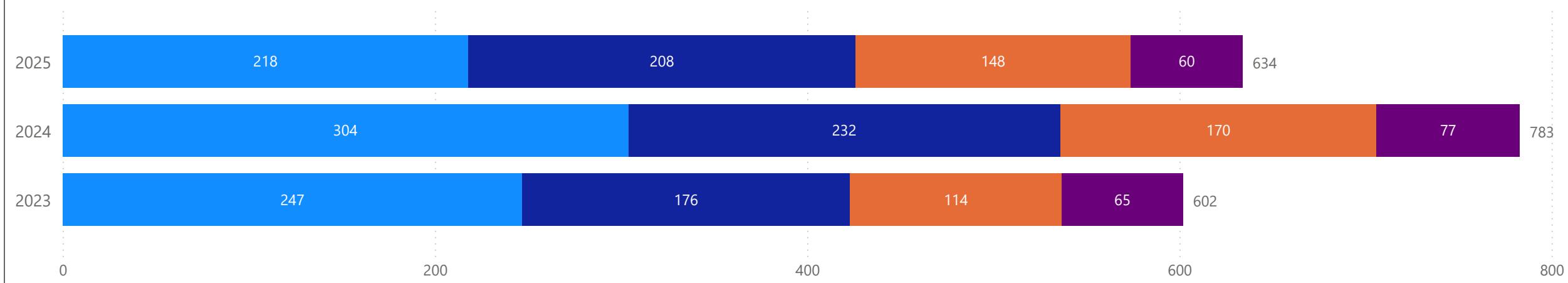
●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 32.教わりたい教員がいるから（実人数）

(単位：人)

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる

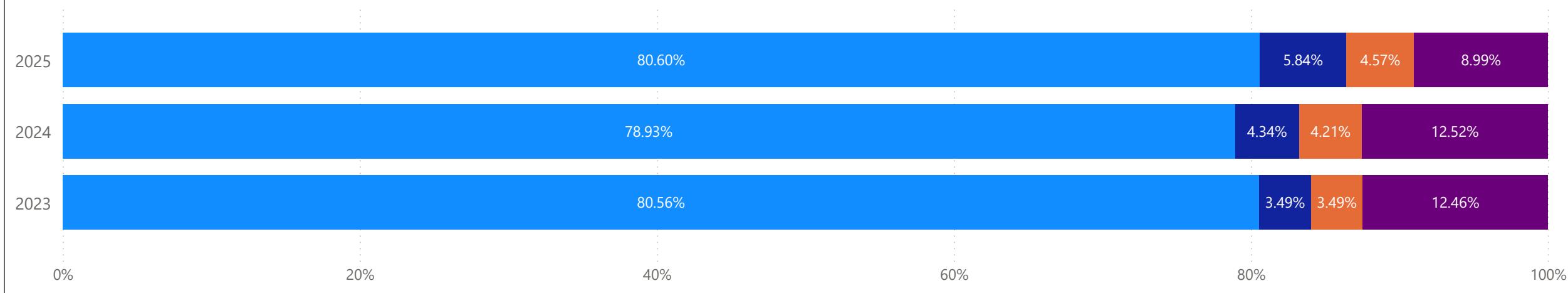


教わりたい教員がいることが受験理由になったと回答した学生の割合は微増傾向であるが、約3割程度にとどまる。

## 都留文科大学を受験した理由として、どの程度当てはまるか

### 33.地元の大学だから（割合）

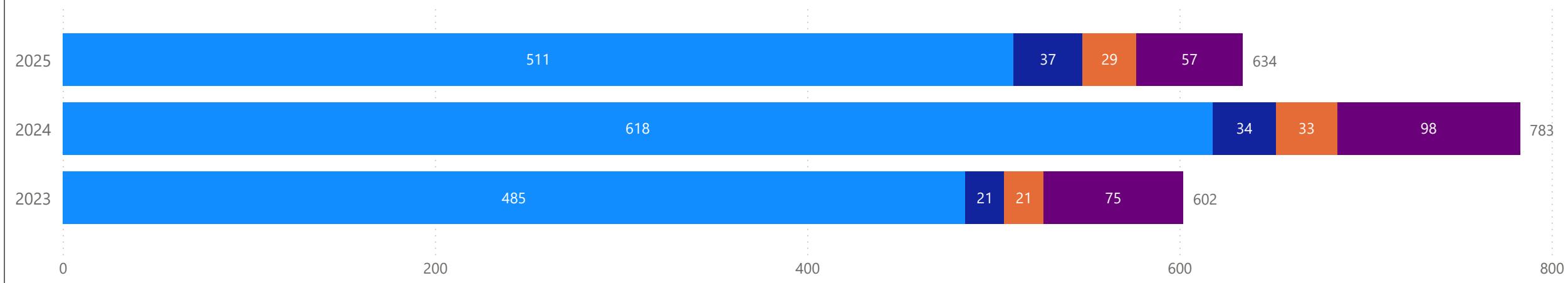
●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



### 33.地元の大学だから（実人数）

(単位：人)

●01.当てはまらない ●02.あまり当てはまらない ●03.少し当てはまる ●04.とても当てはまる



県外の出身者が多いため、当てはまらないと回答した学生の割合が約9割であった。

### 34. (2024年度以降) 都留文科大学のオープンキャンパスに参加したか

2025年/N634 2024年/N783

#### 1. 参加状況(割合)

●01.参加した（1回のみ）

●02.参加した（複数回）

●03.参加していない

2025

39.59%

11.99%

48.42%

2024

32.69%

10.22%

57.09%

0%

20%

40%

60%

80%

100%

#### 2. 1で01.参加した（1回のみ）または02.参加した（複数回）を選択した学生の、試験区分毎の実人数

(単位：人)

●01\_一般選抜(前期) ●02\_一般選抜(中期) ●03\_学校推薦型選抜 ●04\_総合型選抜 ●05\_大学入学共通テスト利用推薦

2025

27

22

208

47

23

327

2024

22

39

211

42

22

336

0

50

100

150

200

250

300

#### 3. 1で01.参加した（1回のみ）または02.参加した（複数回）を選択した学生の、学科毎の実人数

(単位：人)

●12\_文学部国文学科 ●13\_文学部英文学科 ●21\_教養学部学校教育学科 ●22\_教養学部地域社会学科 ●23\_教養学部比較文化学科 ●24\_教養学部国際教育学科

2025

65

52

71

73

44

22

327

2024

76

50

71

75

49

15

336

0

50

100

150

200

250

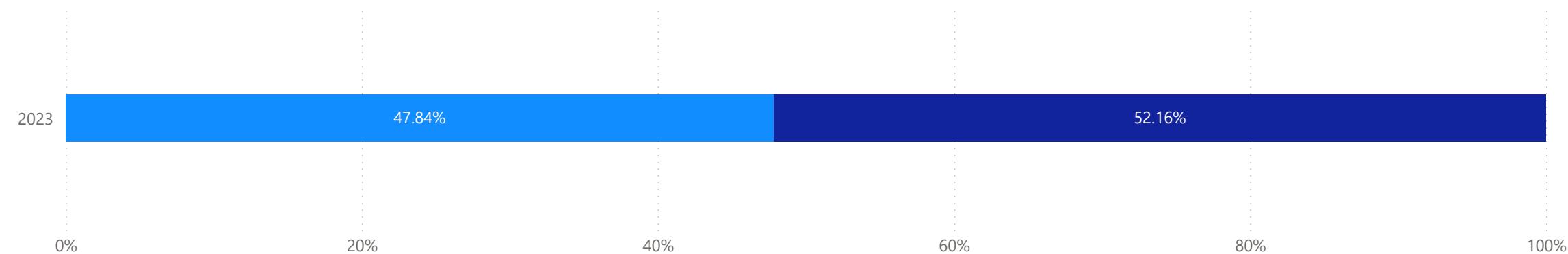
300

オープンキャンパスに参加したことがある学生が約半数であり、2025年度では前年度より約1割増加した。学校推薦型選抜の学生の割合が6割以上を占める。

## 1. 参加状況（割合）

●参加した

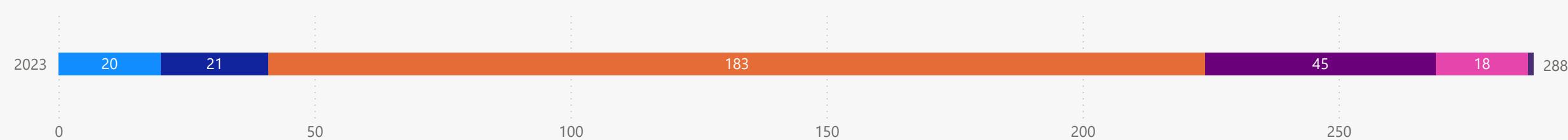
●参加していない



## 2. 1で01.参加した（1回のみ）または02.参加した（複数回）を選択した学生の、試験区分毎の実人数

(単位：人)

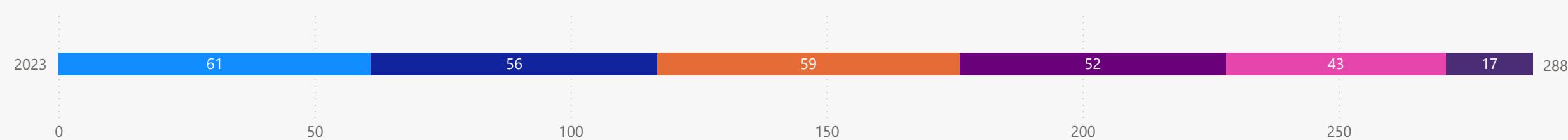
●01\_一般選抜(前期) ●02\_一般選抜(中期) ●03\_学校推薦型選抜 ●04\_総合型選抜 ●05\_大学入学共通テスト利用学校推薦型選抜 ●06\_私費外国人留学生試験



## 3. 1で01.参加した（1回のみ）または02.参加した（複数回）を選択した学生の、学科毎の実人数

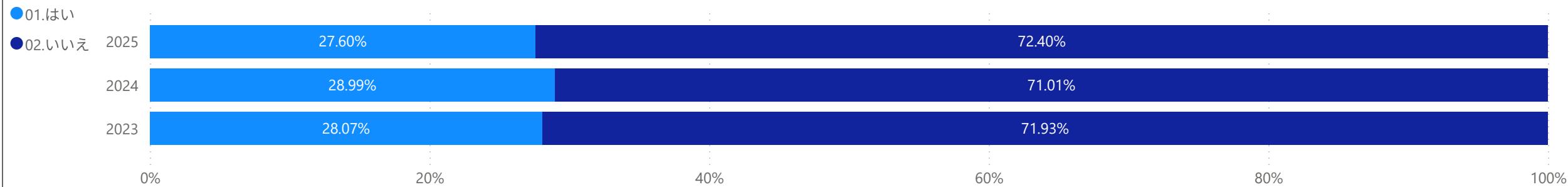
(単位：人)

●12\_文学部国文学科 ●13\_文学部英文学科 ●21\_教養学部学校教育学科 ●22\_教養学部地域社会学科 ●23\_教養学部比較文化学科 ●24\_教養学部国際教育学科



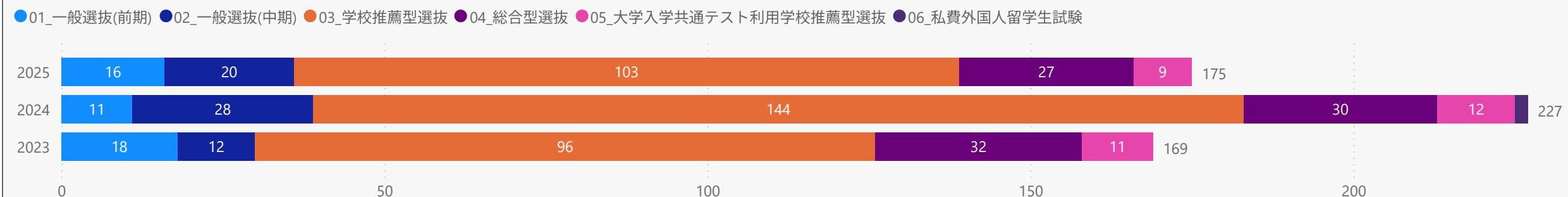
オープンキャンパスに参加したことのある学生が約半数であり、2025年度では前年度より約1割増加した。学校推薦型選抜の学生の割合が半数以上を占める。

## 1. 参加者割合



## 2. 試験区分毎 参加人数

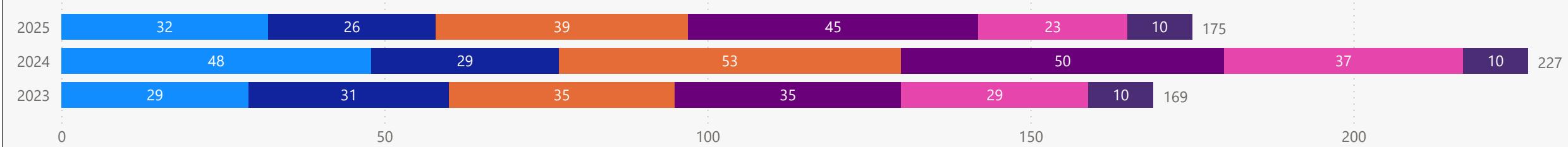
(単位：人)



## 3. 学科毎 参加人数

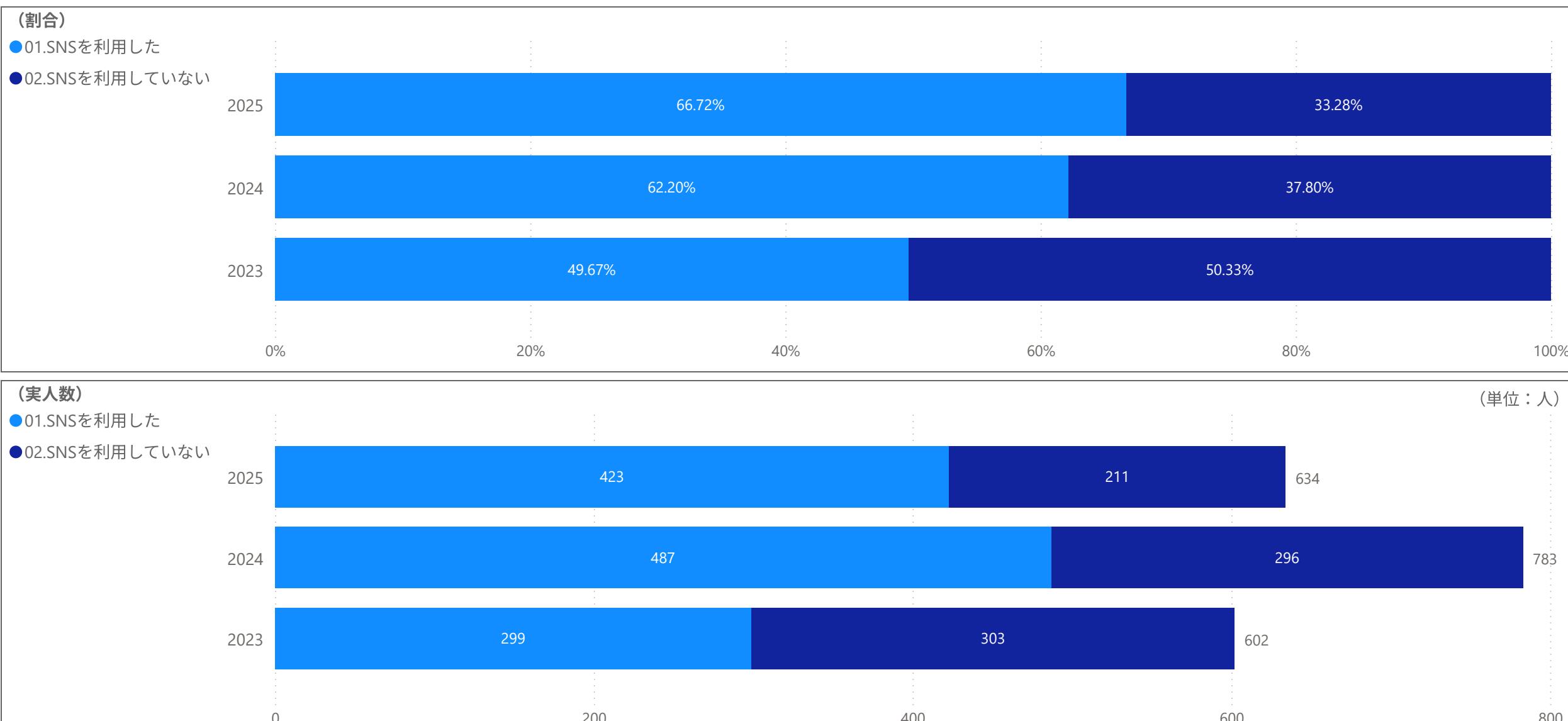
(単位：人)

● 12\_文学部国文学科 ● 13\_文学部英文学科 ● 21\_教養学部学校教育学科 ● 22\_教養学部地域社会学科 ● 23\_教養学部比較文化学科 ● 24\_教養学部国際教育学科



大学見学に参加したことがあると回答した学生の割合に大きな変動はなく、3割弱であった。

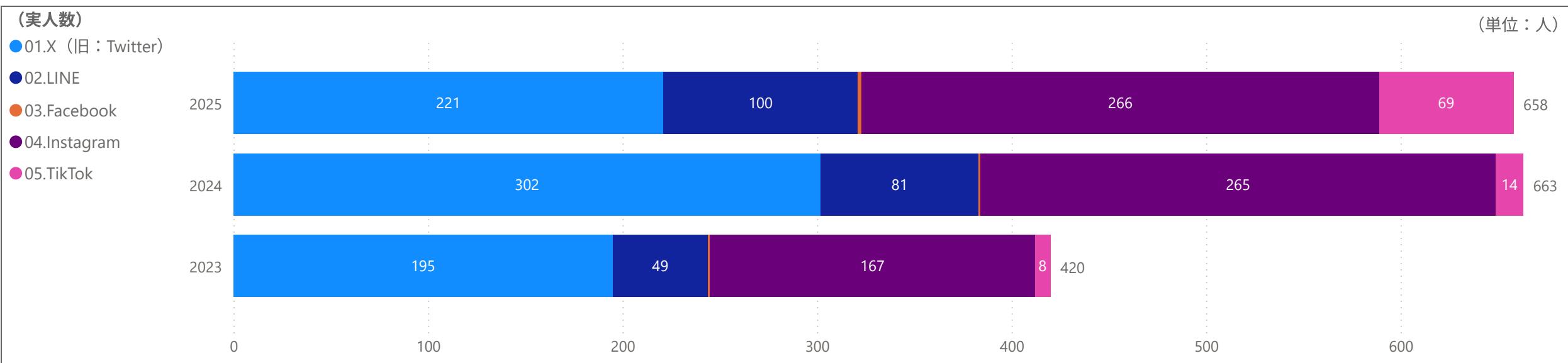
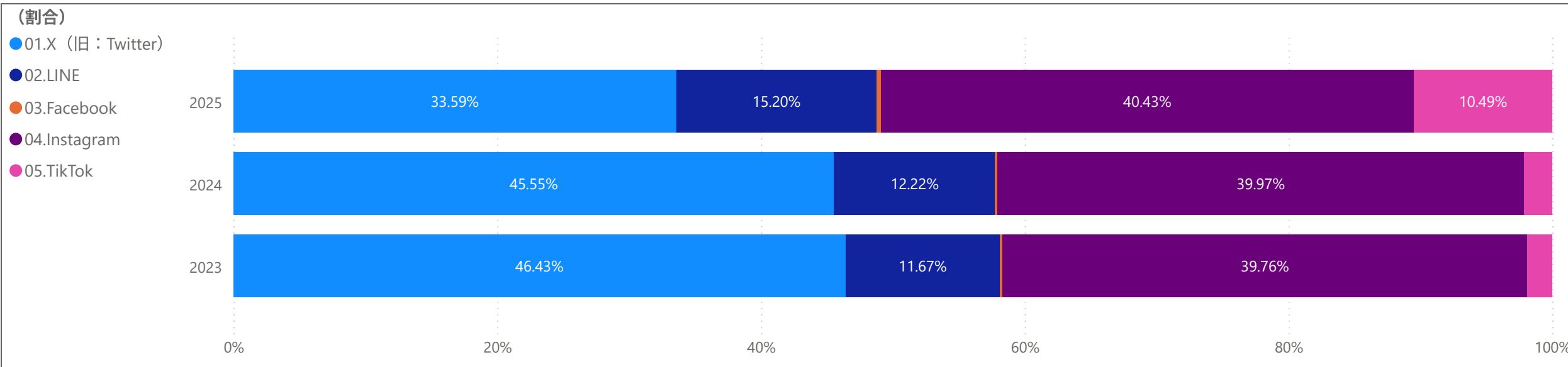
### 36.大学(他大学含む)を調べる際にSNSを利用して情報収集したか



SNSを利用し大学を調べる学生の割合は増加傾向にあり、2025年度は7割弱であった。

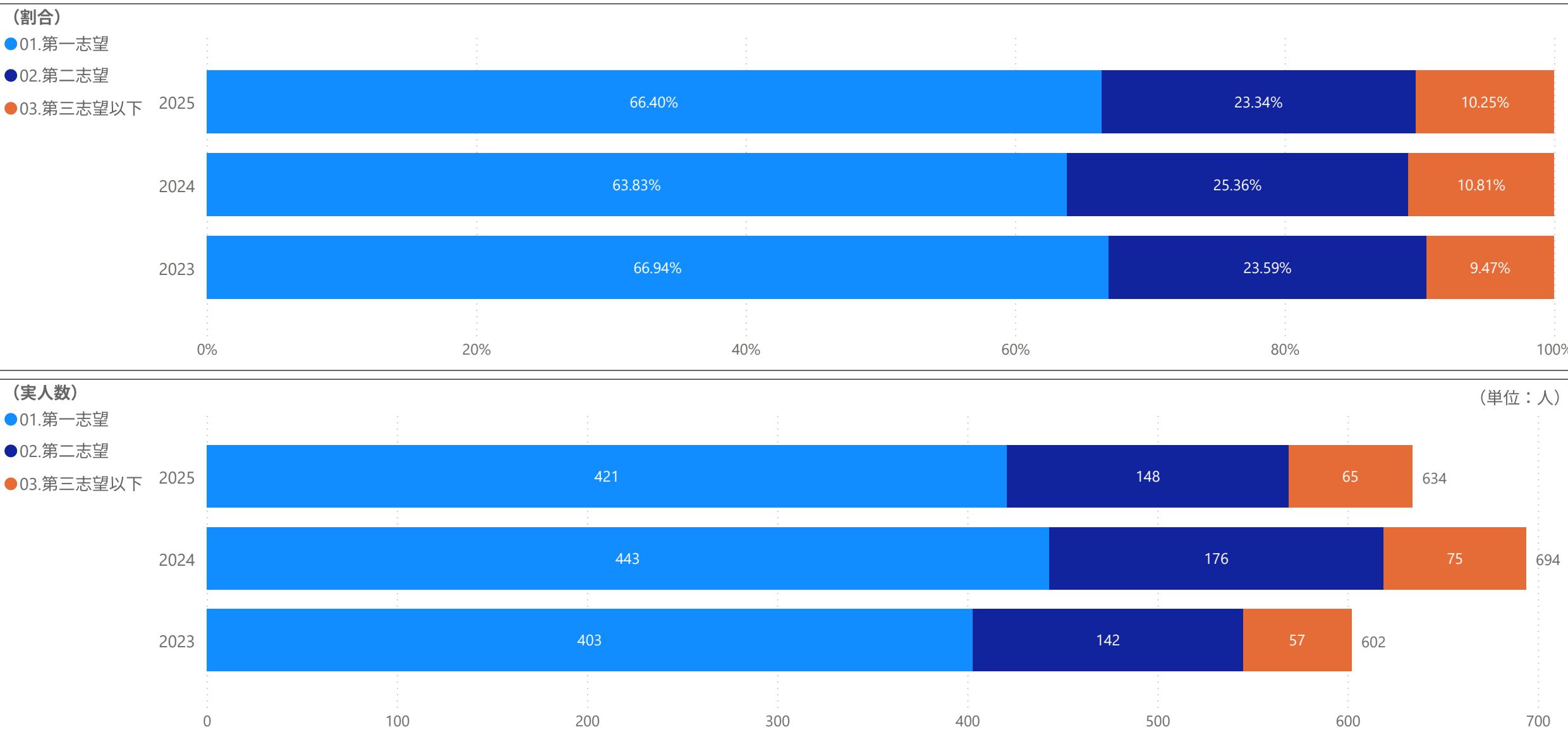
### 37.情報収集にどのSNSを利用したか（複数選択）

2025年/N634 2024年/N783 2023年/N602



情報収集に利用するSNSにおいて、2025年度ではX(Twitter)の割合が減少した分、LINE・Tiktokの割合が増加した。

## 38.都留文科大学の志望度



志望度に大きな変動はなく、第一志望と回答した学生の割合は7割弱だった。